



MARUGOTO

まるごと

日本のことばと文化

初級2
A2

文法解説書

JAPAN FOUNDATION 
MADRID

はじめに

国際交流基金マドリッド日本文化センター(以下、JFMD)は、2010年4月に開所し、文化芸術交流、海外における日本語教育および日本研究・知的交流の3分野でさまざまな活動を行っています。日本語教育については、スペインの日本語教育の支援活動として教師会活動支援や日本語教育研修会の実施などの教師支援、日本語講座の開講や学習者向けのイベントやなどの学習者支援、日本語教育機関の現状調査やリソースセンターによる情報提供、日本語教育相談などのアドバイザー活動を行っています。

国際交流基金はヨーロッパの言語教育の基盤であるCEFR(Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assesment)の考え方を基礎にし、日本語の教え方、学び方、学習成果の評価のし方を考えるためのツールであるJF日本語教育スタンダード(以下、JFS)を開発し、2010年5月に「JF日本語教育スタンダード2010」として発表しました。国際交流基金は、22箇所ある海外拠点において、このJFSに基づく日本語講座を順次開講するとともに、JFSに準拠した教材『まるごと 日本のことばと文化』(以下、『まるごと』)の開発も始め、2011年5月に入門A1試用版を刊行しました(2013年9月に市販版刊行)。

その後、約1年かけて、スペイン日本語教師会との共同プロジェクトとして『まるごと』(入門A1試用版)に準拠した『まるごと文法解説書A1』(試用版)を、翌年『まるごと』(初級1 A2-1 試用版)の文法解説書を制作しました。

本書は、次のレベルである『まるごと』(初級2 A2-2 試用版)の文法解説書です。前著と同様、本書もスペインの学習者を主な対象としていますが、スペイン国内にとどまらず、JFの他の海外拠点をはじめとしたさまざまな日本語教育機関で活用してもらえよう、日本語版とスペイン語版を同時に制作しました。PDF版としてWeb上でも無料公開しています。執筆者一同、『まるごと』を使用する学習者や教師にとって役立つものとなることを願っております。ご利用の際には、コメントなどいただければ幸いです。

2014年3月
国際交流基金マドリッド日本文化センター
スペイン日本語教師会
執筆者一同

改訂版について

『まるごと 日本のことばと文化』シリーズは、国際交流基金海外拠点の日本語講座での試用を経て、2013年8月から日本国内の三修社より出版されました。出版に際し、一部内容の見直しが行われたので、文法解説書もそれに合わせた改訂を行いました。引き続き、『まるごと』シリーズを使用される教師と学習者の皆さんにご利用いただければ幸いです。

2018年8月
国際交流基金マドリッド日本文化センター

まるごと 日本のことばと文化 A2 初級2 文法解説書

内容一覧

	形	使い方	ページ	
1 新しい友達	だい1か いい名前ですね 1番目の むすこと という 意味。	名前やことばの意味を説明する表現です。	1	
	さいたまという ところ。	ある場所がどんな名前なのかを説明する表現です。	1	
	先週 (私が) 買った 本	その物がどんな物かを説明する表現です。	1	
	スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 1		2	
	だい2か めがねを かけている 人です あの 女の人は かみが 長いです。 かみが 長い人。	外見的特徴を述べて、人を描写する表現です。	3	
	あの 人は 歌を 歌っています。 歌を 歌っている人。	行なっている動作について述べて、人を描写する表現です。	4	
	やさしそうです。/上手そうです。 やさしそうな 人。	外見からその人の性格などを推測して述べる表現です。	4	
	短く きります。/上手に 歌います。 おいしそうに 食べています。	どのようにその動作を行なうのか、行なっているのかを述べる表現です。	4	
	スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 2		5	
	2 店で食べる	だい3か おすすめは 何ですか この 店は おいしいので、よく 来ます。 私が 好きなのは、ステーキです。	理由や原因を表します。 ある情報を強調します。	6 7
野菜なら、この サラダが いいですよ。 1つずつ / 2本ずつ / 3人ずつ		ある種類の料理について、おすすめのメニューを言います。 ある料理を同じ量だけ頼むときに使います。	7 7	
スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 3			8	
だい4か どうやって 食べますか 食べてはいけません / だめです。 飲んじゃだめです / いけません。		ある動作を制止します。	10	
飲み物は かんばいしてから、飲みましょう。 とうふステーキに 塩を かけて 食べます。 何も つけなくて 食べます。		動作や出来事の順序を言います。 ある動作が行われる時の条件を示します。	11 11	
とうふステーキに マヨネーズを つけて 食べると、おいしいです。		一般的な事実や習慣的な事象を表します。	11	
スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 4			11	
3 沖縄旅行		だい5か ぼうしを 持っていった ほうが いいですよ ぼうしを 持っていった ほうが いいと 思います。	自分の経験や人から聞いたことを元に、相手に何かするように勧めます。 自分の経験や人から聞いたことを元に、あることをしないよう勧めます。	13 13
		9月には 行かないほうが いいですよ。 沖縄に 行く とき、船で 行きました。	あるできごとや状態がいつ起こったのか表します。	14
		スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 5		15
	だい6イルカの ショーが 見られます おしろの 中が 見られます。	ある環境や施設でできることを言います。	16	
	今日の ツアーは おどりも 見だし、音楽も 聞いたり、楽しめました。	根拠や理由をいくつか挙げて旅行の感想を言います。	17	
	スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 6		17	
	4 日本祭	だい7か 雨が ふったら、どう しますか パオロさんは 日本語が 話せます。 日本語が 話せる 人。	どんなことをする能力があるか言います。 どんなことができる人が言います。	19 19
		雨が ふったら、ホールで ぼんおどりを します。	ある条件のときにどうするか言います。	20
		スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 7		20
		だい8か コンサートは もう 始まりましたか じゅんびは もう 終わりましたか。 いいえ、まだ 終わっていません。	あるできごとや活動がもう完了したかどうか、聞いたり答えたりします。	22
ペンは まだ ありますか。/まだ じゅんびを していますか。 ペンは もう ありません。/ペンは もう 全部 お客さんに あげました。		あるできごとや活動がまだ完了していないか、聞いたり答えたりします。	23	
コンサートが 何時に 始まるか、知っていますか。		自分が知らない情報について、相手が知っているかどうか聞きます。	23	
スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 8			24	

5 特別な日	だい9か お正月は どうしてましたか		
	休みはメキシコに帰っていました。	過去のある期間における動作の結果の存続や動作の継続を表します。	25
	親に 会えて 、よかったです。 友だちに 会えなくて 、ざんねんでした。	よかった、ざんねんだ、などの感情の原因や理由を表します。	25
	今年は 休みが 3日しか ありませんでした。 私の 休みは 3日間だけ でした。	期間・量・度合などが、少ないことを強調して表わします。	26
	スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 9		26
	だい10か いい ことが ありますように		
	わかい 人が 楽しめるように 、いろいろな イベントが あります。	よい結果や状況が成立することを目的に、何かを行うことを表します。	29
	パーティーの 時間に おくれないように 、はやく行きましよう。	よくない結果や状況が成立しないように、何かを行うことを表します。	29
	たなばたの とき、願い事を 書いたりして 、楽しめます。	ある行為を一つの例として提示します。	30
	たなばたの とき、いい ことが あるように 願います。	よい結果や状況がおこることを、願います。	30
わるい ことが おこらないように かみさまに いのりました 。	よくない結果や状況がおこらないように、いのります。	30	
スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 10		31	
6 ネット ショッピング	だい11か そうじ機が こわれてしまったんです		
せんぶう機が 動かなくなりました 。	何かの状態が変化したことを言います。	32	
せんぶう機が 動かなくなりました 。	何か起きたときに、それに対する残念な気持ちを表します。	32	
ネットショッピングは 時間を 気にしないで 買い物できます。	付帯状況を表します。	33	
電子レンジが とどくまで 、1週間 かかりました。	あることが起こるまでであることを表します。	33	
スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 11		34	
だい12か こっちの 方が 安いです			
この アイロンは 重すぎて、 使いにくい です。	何かやりにくいことを言います。	35	
この アイロンは 軽くて、 使いやすい です。	何かやりやすいことを言います。	35	
Aモデルと Bモデル(と)、 どちらが 安いですか 。	2つのものを比較します。	35	
B の方が 安いです。	2つのうち、どちらが優位にあるかを言います。	36	
スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 12		36	
7 歴史と文化 の町	だい13か この おてらは 14せいきに たてられました		
京都は いつ 来ても 、楽しめます。	いつその行為を行っても、同じ結果が生じることを説明します。	37	
妹と 2人で 京都に 来ました。	誰と、そして動作を行った人数を説明します。	37	
京都は 8世紀の 終わりに てんのうによって つくられました 。	町や建物がいつごろ出来たのかを説明します。	37	
スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 13		38	
だい14か この 絵は とても 有名だそうです			
この 絵は 日本で 一番 古い マンガ だそうです。	ある情報を他の人に伝えます。	40	
イベントを 知らせるために 、カレンダーを 作ります。	ある動作の目的を言います。	41	
おみやげを 買いたい 人のために 、店が あります。	ある特定の人のためにすること、存在する物を言い表します。	41	
受付に イベントカレンダーが おいてあります 。	だれかが意図的にした動作の結果、どんな状態にあるかを表します。	41	
スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 14		42	

8 せいかつ とエコ	だい 15 か 電気が ついたままですよ		
	会議室の 電気が ついたままです。	ある好ましくない状態が変わらないで続いていることを言います。	44
	私は 自分の はしを 使うように しています。／ 私は わりばしを 使わないように しています。	習慣的に心がけていることを言います。	44
	自分の はしは、ごみを へらすのに いいです。	物の用途を説明したり、何かするにあたっていいことを表わします。	45
	スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 15		45
	だい 16 か フリーマーケットで 売ります		
	服が 着られなくなりました。	衣服などが、小さくなったり古くなったりして着られなくなったことを表します。	47
	服が 着られなくなったら、どうしますか。	衣服などが、小さくなったり古くなったりして着られなくなった場合にどうするか、尋ねます。	47
	ゆうこさんは ネクタイを バッグに しました。	だれかがあるものを使って、別のものを作ったことを表します。	48
	ペットボトルが 服に になりました。	あるものが別のものにか変わったことを表現します。	48
スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 16		48	
9 人生	だい 17 か この 人、知っていますか		
	この 歌手は 2 回目の 結婚を するそうです。	ある人について見たり聞いたりして得た情報を伝えます。	50
	この 人は 画家に なってから、フランスに 行きました。	ある人が行った二つの行動の順番を言います。	51
	フランスに 行ってから、ずっと お金が ありませんでした。	ある時点以降、続いた状態や繰り返された行動を言います。	51
	画家は なくなるまで、フランスで 絵を かきました。	ある時点まで、続いた状態や繰り返された行動を言います。	51
	この 画家は 一番 有名かもしれません。	状況やできごとの可能性について推測したことを言います。	51
	スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 17		52
	だい 18 か どんな 子どもでしたか		
	私は 母に しまられました。／私は 先生に 絵を ほめられました。	行為を受けた人の立場から表します。	55
	朝 早く 起きるようになりしました。／夜 テレビを 見なくなりしました。	習慣になったことや、習慣ではなくなったことを表します。	55
病気が よくなって、何でも 食べられるようになりしました。しゅうしょくしてから、友だちに あまり 会えなくなりしました。	できるようになったことや、できなくなったことを表します。	56	
スペイン語話者のための！ことばと文化コラム 18		56	

まるごと 日本のことばと文化 A2 初級2 文法解説書

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

内容一覧

	Pág.
だい1か いい名前ですね	
1. 日本人の名前	2
2. 日本人の名前の変化	2
3. 名前で人生が決まる？	2
だい2か めがねを かけている 人です	
1. 「うち」の概念	5
2. 他人に家族について話すときのマナー	5
3. いろいろな制服	5
だい3か おすすめは 何ですか	
1. カウンター席、テーブル席、座敷	8
2. 和食と洋食	8
3. 鍋料理	8
4. 店の人のことば	8
だい4か どうやって 食べますか	
1. だめ	11
2. マヨラー	12
3. 作りながら食べる料理	12
だい5か ぼうしを 持っていった ほうがいいですよ	
1. 沖縄の観光	15
2. 沖縄の歴史	15
3. 沖縄の名物	15
だい6 イルカの ショーが 見られます	
1. いかがですか。	17
2. 日本の自然世界遺産	17
3. 自然を楽しむ観光地	17
4. ら抜き言葉(らぬきことば)	18
だい7か 雨が ふったら、どう しますか	
1. ボランティア	20
2. 仕事を頼む	20
だい8か コンサートは もう 始まりましたか	
1. 日本まつり	24
2. YOSAKOI	24
3. ごえんりょください。	24
だい9か お正月は どうしていましたか	
1. 正月の準備	26
2. 正月はどこで過ごす？	27
3. おおみそか	27
4. 新年	27
だい11か そうじ機が こわれてしまったんです	
1. 七夕について	30
2. 絵馬(えま)	31

だい 11 か そうじ機が こわれてしまったんです

1. ネットショッピング	34
2. それは たいへんですね。	34

だい 12 か こっちの 方が 安いです

1. 日本のいろいろな店	36
2. 省エネ	36
3. そうかもしれませんね	36

だい 13 か この おてらは 14 せいきに たてられました

1. 日本の歴史	38
2. 源氏物語(げんじものがたり)	38
3. 京都	39
4. 京都の通り	39
5. どうして京都は府?	39

だい 14 か この 絵は とても 有名だそうです

1. 禁止、ご遠慮下さい	42
2. 文化財(ぶんかざい)	42
3. 日本の伝統文化	42

だい 15 か 電気が ついたままですよ

1. 自動詞と他動詞	45
2. ごみを減らすための3つの R	45
3. 日本のごみの出し方	46
4. もったいないです。	46

だい 16 か フリーマーケットで 売ります

1. フリーマーケット	48
2. 暮らしの中のエコ	48

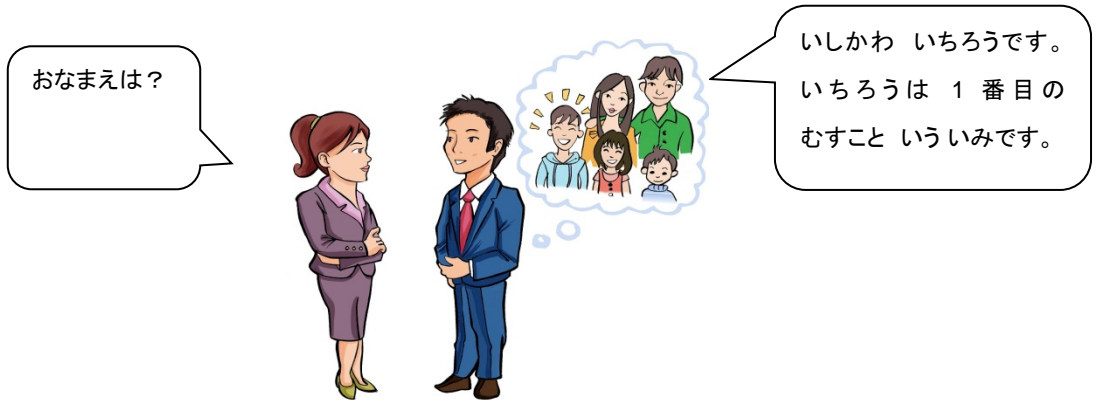
だい 17 か この 人、知っていますか

1. 国際的に活躍する有名な日本人	52
2. 自分史を書く	53
3. たしか・・・ですね。	54

だい 18 か どんな 子どもでしたか

1. 日本の学校制度	56
2. 就職活動	56
3. 日本の退職年齢	57
4. 励ましの言葉	57

だい1か いい 名前ですね



形
<ul style="list-style-type: none"> ・1 番目の むすこと いう 意味 ・さいたま という ところ ・先週 (私が) 買った 本

使い方
<ul style="list-style-type: none"> ・名前やことばの意味を説明する表現です。 ・ある場所がどんな名前なのかを説明する表現です。 ・その物がどんな物かを説明する表現です。

1. 1 番目の むすこと **いう 意味** (tener) el significado de “primer hijo”

漢字で付けられた名前にはそれぞれ意味があります。その名前にどんな意味があるのかを説明する時に使う表現です。説明にあたる部分が前に来て、「という意味」につなげます。

- ・いちろうは 1 番目の むすこと **いう 意味**です。 Ichiroo significa “primer hijo”.
- ・ゆうこは やさしい子 **という 意味**です。 Yuuko significa “hija amable”.
- ・しずかは しずかな人 **という 意味**です。 Shizuka significa “persona tranquila”.
- ・東京は 東のみやこと **いう 意味**です。 Tokio significa “capital del este”.

2. さいたま **いう ところ** un lugar llamado Saitama

聞き手にとってあまり馴染みがないような町の名前や会社名などについて話す時に使う表現です。町の名前や会社名が前に来て、「というところ」、「という会社」につなげます。

- ・さいたま **いう ところ**に 住んでいます。 Vivo en un lugar llamado Saitama.
- ・たかはしさんは JFじどうしゃ **という 会社**で 働いています。 El Sr. Takahashi trabaja en una empresa llamada JF Jidoosha.

3. 先週 (私が) **買った 本** el libro que compré la semana pasada

ある物や人、店などについて話す時、それがどういう物なのか、どういう人なのか、どういう店なのかを説明する時に使う表現です。説明にあたる部分が「物」、「人」、「場所」の前に来ます。すでに行ったことや起きたこと、習慣的に行なうこと、これから行なうことによって、動詞の時制が変わります。そしてどの時制の場合も、動詞の「ふつう形」を用います。(「りかい」p.170-171 参照)

- ・先週 **買った 本**は 日本のしょうせつです。 El libro que compré la semana pasada es una novela japonesa.
- ・たなかさんが よく **かいものする 店**は JFスーパーです。 La tienda donde el Sr. Tanaka suele hacer las compras es JF Super.

- ・さいとうさんが 先週 パーティーで 会った 人は、やまださんのともだちです。 *La persona que el Sr. Saitoo conoció la semana pasada en la fiesta es un amigo del Sr. Yamada.*
- ・先週 買った ものは しごとでつかうものです。 *La cosa que compré la semana pasada es un artículo para usar en el trabajo.*
- ・先週 買った ものは へやにかざるものです。 *La cosa que compré la semana pasada es un artículo para adornar la habitación.* (A2-1 L17 参照)

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. 日本人の名前

日本では子どもが誕生してから 14 日以内にその子どもの名前を管轄する役所に届出することになっています。大抵の場合は子どもの親がその子どもの名前を付けます。届出で認められている日本人の名前の表記は漢字、平仮名、片仮名の 3 種類です。漢字で名前を示す場合には、存在するすべての漢字が使用できるわけではありません。日本の法務省が日本人の名前に使用できる漢字というものを定めており、その中から漢字を選択することになります。その漢字の数は約 2700 とされています。漢字で表記した名前を届出する場合には、ふりがな(その名前の読み方)を届け出る必要がありません。ですから、同じ漢字で書かれた名前でも、その名前の読み方が異なることがよくあります。また反対に、同じ音の名前でも異なる漢字で書かれる場合もあります。ですから日本人の名前の数は、とても多く、その数は 1 万にも及ぶと言われています。

2. 日本人の名前の変化

片仮名表記の名前というと、とても現代的なイメージがしますが、実は明治時代(1868 年～1912 年)の日本人女性の名前にはよく片仮名が使われていました。当時は今日ほど文字を読み書きできる識字率は、それ程高くありませんでした。ですから難しい漢字で付けられる名前を持つ子どもは、高いレベルの教育を受けた家庭の子どもに多かったようです。そしてあまり高い教育を受けていない家庭の子どもには、比較的読み書きが簡単な片仮名が用いられたようです。その後、第二次世界大戦中に生まれた男の子には、「勇」「勲」「勝」など強いイメージの名前が多く付けられました。そして戦争が終わった翌年 1946 年には、男の子の名前には「明」「豊」「和夫」、女の子の名前には「幸子」「和子」など、平和の時代へ向けての明るいイメージの名前が多用いられました。そして 1970 年代頃までは、多くの女の子の名前には「子」という漢字が付けられました。しあわせな子になって欲しい、恵まれた子になってほしい、やさしい子になって欲しいなどの親の願いを込めて、「子」という漢字を名前に付けていたようです。それが 1980 年代を境に、「子」の付く名前が減少し始めました。それまでの日本社会では、個人よりも集団の中での協調性が重んじられる風習がありましたが、グローバル化が進行するにつれ、日本社会の中でも個性というものが尊重されるようになりました。その結果、自分の子どもには個性あふれる名前を付けたいと考える親たちが増えたようです。その流れがさらにエスカレートし、近年では普段目にしないような珍しい漢字を用いる名前が多くなりました。ですから名前の漢字だけを見ても、何と言う名前なのか読めないケースが少なくないと言われています。こうして日本人の名前の変化を見ていくと、日本人の名前とその名前が付けられた時代背景には大きな結びつきがあったことがよくわかります。

3. 名前で人生が決まる？

日本では古くから人の姓名からその人の人生の運勢が決まるという占いがあります。それを姓名判断と呼びます。生まれてくる子どもの将来を案ずる親心から、姓名判断を頼む人が多くいます。この姓名判断は、一般的に人の姓名の字の画数から 5 つの格数を算出し、それらに与えられた伝統的・経験的な解釈に基づいて解釈を行うとされています。もちろん他の占いと同一く科学的根拠はありませんが、子どもの名前を選ぶ時に、この姓名判断を気にする親は少なくないようです。お金を払って希望する名前を見せ、この名前で生まれてくる子どもが幸せになれるのかを判断してもらったり、どんな名前が良いかを占い師にいくつか候補を考えてもらったりします。また、姓名判断に関する本が数多く出版されており、多くの人に読まれています。

だい2か めがねを かけている 人です



形
・あの 女の方は かみ が 長い です。
・ かみ が 長い 人
・あの 人は 歌を 歌 っています。
・歌を 歌 っている人
・ やさし そうです。/ 上手 そうです。
・ やさし そうな 人
・ 短 く きます。/ 上手 に 歌います。
・ おい しそうに 食べています。

使い方
・外見的特徴を述べて、人を描写する表現です。
・行なっている動作について述べて、人を描写する表現です。
・外見からその人の性格などを推測して述べる表現です。
・どのようにその動作を行なうのか、行なっているのかを述べる表現です。

1. あの 女の方は **かみ**が **長い**です。 *Aquella mujer tiene el pelo largo.*

かみが **長い** de pelo largo

人の外見的特徴を述べて、人を描写します。その場合はまず、話の対象となる人が助詞「は」の前に来ます。そして人の特徴を助詞「が」の前に置き、それがどう言う性質、状態なのかを形容詞で説明します。

・あの 女の方は **かみ**が **長い**です。 *Aquella mujer tiene el pelo largo. (De aquella mujer, el pelo es largo.)*

・なかむらさんの 妹さんは **せ**が **高い**です。 *La hermana menor del Sr. Nakamura es alta.*

どんな特徴がある人なのかを説明する場合には、まず特徴を助詞「が」の前に置きます。そしてそれがどのような性質、状態なのかを表す形容詞を述べ、「人」につなげます。また、この名詞修飾節を用いて、だれがどの人なのかを説明することができます。

・**かみ**が **長い**人 *persona de pelo largo*

・**かみ**が **きれいな**人 *persona de pelo bonito*

・A: マリアさんは どの人ですか。 *¿Quién es María?*

B: マリアさんは あの**かみ**が **長い**人です。 *María es aquella persona de pelo largo.*

2. あの人は歌を歌っています。 *Aquella persona está cantando.*

歌を歌っている人 *persona que está cantando*

行っている動作を述べて、人を描写します。この場合、話しの対象となる人が現在行っている動作を説明するので、動詞は「て形＋います」の形になります。同じように身に着けているものを述べて、話の对象となる人を説明することもできます。この場合も、動詞は「て形＋います」の形を用います。

・あの人は歌を歌っています。 *Aquella persona está cantando una canción.*

・ジョイさんのごしゅじんはめがねをかけています。 *El marido de Joy lleva gafas.*

どんなことを今、行っている人なのかを説明する時には、「人」の前に何をしているのかの説明部分が来ます。その場合の動詞は「ふつう形」を用います。また、この名詞修飾節を用いて、だれが、どの人なのかを説明することができます。

・歌を歌っている人 *persona que está cantando una canción*

・A: マリアさんはどの人ですか。 *¿Quién es María?*

B: マリアさんはあの歌を歌っている人です。 *María es aquella (persona) que está cantando una canción.*

3. やさしそうです。 *Parece amable.*

上手そうです。 *Parece hábil.*

やさしそうな人 *persona de aspecto amable*

外見からその人の性格や能力を推測して表す言い方です。この場合は推測の「そう」を形容詞のあとに付け加えます。イ形容詞の場合には、最後の「い」を取り、「そう」を付けます。ナ形容詞の場合には、「な」を取り、「そう」を付けます。

・やさしそうです。 *Parece amable.*

・上手そうです。 *Parece hábil.*

どういう人なのかを推測して述べる場合には、「人」のまえに推測にあたる部分が来ます。後ろに名詞が来る場合には「そう」が「そうな」となります。(A2 L12 参照) この名詞修飾節を用いて、ある人についての印象を述べるすることができます。

・やさしそうな人 *persona de aspecto amable*

・A: あのかみが長い人がマリアさんですよ。 *Aquella persona de pelo largo es María.*

B: やさしそうな人ですね。 *Parece una persona amable. (Es una persona que parece amable.)*

4. 短くきります。 *Cortar corto.*

上手に歌います。 *Cantar bien.*

おいしそうに食べています。 *Comer con gusto.*

形容詞の語尾を変化させて、どのように動作を行なうのか、もしくは行っているのかを説明する言い方です。つまり副詞的働きをします。

・短くきります。 *Cortar corto.*

・上手に歌います。 *Cantar bien.*

①イ形容詞

イ形容詞の場合は、「い」を取って、「く」を付け加えます。

みじか ~~い~~ → みじかく *corto (cortamente)*

②ナ形容詞

ナ形容詞の場合は、「な」を取って、「に」を付け加えます。

じょうず ~~な~~ → じょうずに *bien*

他人が行っている動作を見て、その様子を推測して述べる場合には、形容詞に「～そうに」を付け加えます。

・**おいしそうに** 食べています。 Está comiendo con (aparente) gusto.

・**たのしそうに** 話しています。 Está hablando con (aparente) alegría.

①イ形容詞

イ形容詞の場合は、「い」を取って、「そうに」を付け加えます。

おいし~~い~~ → おい**しそうに** con (aparente) gusto

②ナ形容詞

ナ形容詞の場合は、「な」を取って、「そうに」を付け加えます。

かんたん~~な~~ → かんたん**そうに** con (aparente) facilidad

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. 「うち」の概念

日本人はよく「うちの父」「うちの会社」など「うち」という表現を使います。「うち」とは自分の家庭であったり、自分が通う学校や会社など自分が属するコミュニティを指します。「うちの父」「うちの会社」と言った場合、その単位が「私の」という個人ではなく集団であるという特徴があります。「うちの」つまり自分の属している人は、同じ集団に属する人ですから、自分にとっては他の集団の人より、近い存在の人と考えられます。「うち」に属さない他の集団の人たちを「そとの人」と考えます。「そとの人」に接する場合、「うちの人」の場合より丁寧な言葉遣いや話し方をします。ですから他の会社の人と話す場合、たとえ上司であっても自分の上司のことを語るのに「さん」という敬称をつけません。例えば他の会社の人から、上司の留守中に上司あてに電話があった場合、「田中はただ今留守です」と言い、「田中」の後に「さん」を付けません。

2. 他人に家族について話すときのマナー

多くの人にとってもっとも身近な集団は、「家族」です。家族について他人と話しをする時、日本人はよく謙虚な言い方をします。特に家族について他人からほめられた時、「ええ、そうなんです。うちの子供は頭がすごくいいんですよ」と答える親はあまりいません。たとえそれが事実だとしても、「そんなことはありません。ふつうですよ」などと少々控えめにコメントします。自分にとって一番身近な存在の人たちですから、客観的に話すのではなく、少し控えめに話すことが多いのです。

3. いろいろな制服

日本では様々な生活シーンで制服を着ている人を見かけます。私立学校ではほとんどの学校で制服の着用が義務付けられています。学生のほかにも、いろいろな職場で制服を着て、仕事に従事している人が数多くいます。制服を設ける理由には、その組織に属する人と外部の人を明確に区別できることにあります。また、同じ制服を着ることによって、その人たちの間に仲間意識が生まれ、連帯感が強くなるとも言われています。また、格好良い制服やかわいい制服にあこがれを抱き、「あの制服を着たい」という願望から、進学先の学校を選んだり、就職先を選んだりする人が少ないないそうです。近年、世界中で日本のマンガが読まれるようになり、マンガに登場する主人公たちの制服姿にも注目が集まっているようです。

だい3か おすすめは 何ですか

肉なら すきやきが いい
ですよ。 おすすめです。



じゃあ、それに します。

形

- ・この 店は おいしいので、よく 来ます。
- ・私が 好きなのは、ステーキです。
- ・野菜なら、この サラダがいいですよ。
- ・1つずつ / 2本ずつ / 3人ずつ

使い方

- ・理由や原因を表します。
- ・ある情報を強調します。
- ・ある種類の料理について、おすすめのメニューを言います。
- ・ある料理を同じ量だけ頼むときに使います。

1. この 店は おいしいので、よく 来ます。 Como la comida de este restaurante está rica, vengo a menudo.

なぜそうするのか、理由や原因を言い表すときに使う表現です。理由や原因を表す文節を「ので」につなげて示し、続いて動作や事物の状態を表す文節を置きます。この表現には、「動詞、形容詞のふつう形+ので」(A2-1 L16、L17、A2-2「かつどう」p.140-141、「りかい」p.170-171、L1 参照)、または「名詞+ので」の形を使います。

① 動詞+ので

「動詞のふつう形+ので」(「かつどう」p.140-141、「りかい」p.170-171 参照)の形を使います。

- ・車で 来たので、おさけは のみません。 Como he venido en coche, no bebo alcohol.
- ・みんなで ばんごはんを 食べるので、レストランを よくしました。 Como vamos a cenar todos juntos, he hecho una reserva en un restaurante.

② イ形容詞+ので

「イ形容詞のふつう形+ので」(「かつどう」p.140-141、「りかい」p.170-171 参照)の形を使います。

- ・おいしかったので、たくさん 食べました。 Como estaba rico, comí mucho.
- ・やさいは 体にいいので、まいにち 食べます。 Como las verduras son buenas para la salud, las como todos los días.

③ ナ形容詞+ので

「ナ形容詞のふつう形+ので」(「かつどう」p.140-141、「りかい」p.170-171 参照)の形を使います。ただし、非過去・肯定形の場合は、名詞修飾の時と同じく、「な」の形を「・・・ので」につなげます(例: にがてな+ので)。

- ・なまの魚は にがてなので、さしみは 食べません。 Como no me gusta el pescado crudo, no como sashimi.
- ・ワインは すきじゃないので、ビールを ください。 No me gusta el vino, así que póngame una cerveza.

④ 名詞+ので

「名詞+ので」の形を使います。文節が非過去・肯定形の場合は、「名詞+な+ので」の形で表現し、非過去・否定形や過去形の場合は、ナ形容詞と同じ形を作ってから「ので」につなげます。

- ・ゆうめいな レストランなので、人が たくさんいました。 Como es un restaurante famoso, había mucha gente.
- ・日本語の メニューだったので、よくわかりませんでした。 Como el menú estaba en japonés, no lo entendí bien.

⑤ 理由をいう表現「から」と「ので」の違い

理由をいうときには、「…ので」の他に、「…から」(A2-1 L3 参照)を使って言い表すことができます。どちらも理由を言い表すのですが、「から」を使った場合はより主観的になり、「ので」を使った場合は客観的事実に基づいた表現になります。また、日本語では、客観的な言い方のほうが言い当たりが柔らかく丁寧な言い回しになるので、目上の人と話す場合やビジネスの際には「ので」を使います。話す相手や状況によって使い分けましょう。

- ・ビールは おいしいから、たくさん 飲みます。 Como está rica, bebo mucha cerveza.
- ・うんてんするので、おさけは 飲みません。 Como conduzco, no tomo alcohol.

2. 私が好きなのは、ステーキです。 Lo que me gusta es el bistec.

あることを強調しながら言う時に使う表現です。強調したいことを「動詞、形容詞のふつう形+の+は」の形で言い表します。ただし、ナ形容詞の非過去・肯定形の場合は、「な」の形のまま「…のは」につながります。(例: ゆうめいな+の+は)。「のは」は助詞「の」と「は」が組み合わさった形です。

- ・このあたりで一番有名なのは、レストラン「みかど」です。 El más famoso en esta zona es el restaurante Mikado.
- ・わたしがいつものむのは、赤ワインです。 Lo que yo siempre tomo es vino tinto.
- ・このレストランで一番おいしいのは、シーフードです。 Lo más rico de este restaurante es el marisco.

この文型を使うと、「の」につなげた言葉を強調する言い方になります。下の例文では、「わたしが すきな」が強調されています。

- ・わたしは ステーキが すきです。 Me gusta el bistec.
- ・わたしが すきなのは、ステーキです。 Lo que me gusta es el bistec.

3. 野菜なら、この サラダが いいですよ。 Si quieres verdura, te recomiendo esta ensalada.

相手が言ったことを取り立て、「なら」を使って表現し、後続の文節でおすすめや意見を言います。「N1なら、N2 が いいですよ」の形で言い表します。文末に「よ」をつけると、柔らかい表現になります。

- ・A: あたたかい料理は 何が ありますか。 ¿Qué hay de platos calientes?
- ・B: あたたかい ものなら、よせなべが おすすめです。 Si quieres algo caliente, te recomiendo yosenabe.
- ・魚なら、さしみが しんせんで おいしいですよ。 Si quieres pescado, el sashimi está rico porque está fresco.

4. 1つずつ / 2本ずつ / 3人ずつ uno de cada / dos botellas de cada / tres personas de cada

ある料理について、それぞれに同じ量だけ頼むときに使う表現です。2 つ以上の料理を頼むときは、「(料理の名前)+と+(料理の名前)+ (数量)+ずつ+おねがいします」と言います。

- ・コーヒーとオレンジジュース、1つずつ おねがいします。 Póngame café y zumo de naranja, uno de cada, por favor.
- ・A: ごちゅうもん、おきまりですか。 ¿Saben lo que quieren?
- ・B: さしみと 野菜の てんぷら、2つずつ おねがいします。 Sashimi y tempura de verdura, dos de cada, por favor.

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. カウンター席、テーブル席、座敷

和食を出すレストランでは、お客さんの好みや人数に合わせて、「カウンター席」、「テーブル席」、または「座敷」を選ぶことができます。座敷は畳の部屋になるので、靴を脱がなければなりません。数人で一緒にご飯を食べるときは、テーブル席や座敷が便利で、特に内談のようなプライバシーを気にする場合や内輪の雰囲気を楽しみたい時は、座敷が好まれています。

2. 和食と洋食

寿司など、日本独特の料理のことを「和食」と呼び、欧米の国から来た料理のことを「洋食」と言います。「洋食」は、もともとは「西洋の料理」という意味で使っていた言葉ですが、いつしか日本でアレンジが加えられ変化した西洋料理も「洋食」と呼んでいます。日本でアレンジが加えられた洋食の中には、カレーライス、カキフライ、エビフライ、コロッケ、オムライスなどがあります。面白いことに、もとは洋食だった「豚カツ」は、日本でアレンジされる中で「和食」として扱われるようになりました。

3. 鍋料理

和食の献立の中には、陶器製や鉄製の鍋、または土鍋を使って料理した「鍋料理」と呼ばれる料理があります。主に冬に食べる、温かい料理です。「鍋料理」は、キッチンで作って、もうできあがった料理を食べるのではなく、テーブルで作りながら食べるというのが特徴的です。

よせなべ：出し汁が入った「なべ」と呼ばれる陶器製の鍋や土鍋をコンロにかけ、お客さん自身が野菜・豆腐・魚・肉などを入れて料理をしながら食べる冬の料理です。「よせなべ」を頼むと、出し汁入りの鍋と生野菜の皿、生肉や生魚の皿が運ばれてきます。出し汁が煮えたところに野菜や魚、肉を入れていくのですが、なかには、野菜や魚・肉を入れる順番を個人的なルールに則ってする人がいます。この、野菜・肉・魚を入れる順番にこだわる人のことを「鍋奉行」と呼んだりします。「よせなべ」を食べ終わった後は、鍋に残った出し汁にご飯をいれて雑炊にしたり、うどんを入れたりして、最後の出汁まで楽しめます。

かになべ：「かになべ」も「よせなべ」と同じく、日本の冬の鍋料理の代表的なものです。地方によっては、「かにすき」という名前に変わります。たくさんの野菜を煮込んだ中に、カニをメインにして魚介を煮ていく料理です。野菜とカニだけを煮込むときもあります。

すきやき：「すきやき」は、日本の代表的な料理の一つで、鉄製の鍋の中に野菜・豆腐・薄切りにした牛肉などを入れて食べます。味付けは砂糖と醤油が基本で、好みで、煮えた野菜や牛肉を溶き卵につけてから食べます。「すきやき」には、関東風と関西風があり、割下と呼ばれる出し汁を入れて牛肉と野菜を煮込むのが関東風すきやき、牛肉を焼いてから野菜を入れ、野菜から出た水分で煮込むのが関西風すきやきです。

しゃぶしゃぶ：「しゃぶしゃぶ」は、しゃぶしゃぶ専用の鍋で出し汁を煮立たせたところに、とても薄く切った肉を数回くぐらせて調理し、その後、ごまだれにつけて食べる鍋料理です。肉は主として牛肉を使いますが、豚肉を用いた「豚しゃぶ」というものもあります。また、肉の他にも野菜や豆腐を入れて煮込みます。野菜や豆腐は煮た後、ポン酢(柑橘類の絞り汁にしょうゆなどを加えた調味料)につけて食べると、おいしいです。しゃぶしゃぶ専用の鍋は、他の鍋と違い、変わった形をしているのが特徴的です。しゃぶしゃぶの鍋は、中央に煙突のような円筒の突起があります。しゃぶしゃぶの鍋が変わった形をしているのは、1950年代、この料理が初めて出来た当時は七輪で鍋を加熱していたため、煙の排気経路として鍋の真ん中に煙突を作る必要があったからだそうです。

4. 店の人のことば

お客さんがレストランに来たとき、店の人はより丁寧な表現を使って対応します。

ごやく：「よやく」など、お客さんの持ち物や行動に関する名詞の前に「お」や「ご」をつけて表現します。

- よやく → **ごやく** **reserva**

- ちゅうもん → ちゅうもん pedido
- 席 → お席 asiento
- はきもの → おはきもの calzado

なんめいさまですか : お客様の人数を確かめるときに店の人が使う質問の表現です。「何人ですか」と同じ意味ですが、より丁寧な表現になります。この質問に答えるときは、「～名様です」とは言いません。「2名様です」とは言わずに、「2人です」と言しましょう。

…**ございます** : 「ございます」は、「あります」と同じ意味ですが、より丁寧な表現をするときに使います。

かしこまりました : 「わかりました」、「しょうちしました」と似たような意味で、相手の命令や依頼を完全に受諾するときに使います。お客様や取引先の会社などに対して使うビジネス表現の一つです。

だい4か どうやって 食べますか

豆腐は、しょうゆを かけて
食べるんですね。



はい。でも、しょうゆを
かけすぎると、しょっぱい
ですよ。

形

- ・食べては いけません / だめです。
- ・飲んじゃ だめです / いけません。
- ・飲み物は かんぱいしてから、飲みましょう。
- ・とうふステーキに 塩を かけて 食べます。
- ・何も つけないで 食べます。
- ・とうふステーキに マヨネーズを つけて 食べると、おいしいです。

使い方

- ・ある動作を制止します。
- ・動作や出来事の順序を言います。
- ・ある動作が行われる時の条件を示します。
- ・一般的な事実や習慣的な事を表します。

1. 食べてはいけません / だめです。 No se puede comer.

飲んじゃだめです / いけません。 No se puede beber.

相手の動作を制止するときに使う表現です。書き言葉の場合と話し言葉の場合で形が変わるので注意しましょう。

① 書き言葉の場合は、「(動詞のて形)+は+いけません」を使います。

・おとを たてて スープを のんでは いけません。 No tomes la sopa haciendo ruido.

・はしで 食べ物を さしては いけません。 No se pueden clavar los palillos en la comida.

② 話し言葉の場合は、「(動詞のて形)+は」の部分が変わります。動詞のて形が「て」のとき「ては」の部分が「ちゃ」になり、動詞のて形が「で」のときは「では」の部分が「じゃ」に変化します。

食べては → 食べちゃ

のんでは → のんじゃ

話し言葉のときは、「(動詞)+ちゃ/じゃ+いけません」、または「(動詞)+ちゃ/じゃ+だめです」という形にします。

・なべの ふたは まだ とっちゃ だめです。 No quites todavía la tapa de la cazuela.

・かんぱいする 前に のんじゃ いけません。 No bebas antes de brindar.

③ ある動作をしてもよいと言うときは、「・・・でもいいです」(A2-1 L14 参照)を使います。

・手で 食べてもいいです。 Se puede comer con las manos.

2. 飲み物は かんばいしてから、飲みましょう。

動作をする順序や出来事が起こる順番を示すための表現です。最初に起こる動作や出来事を表す動詞をて形にしてから「から」につなげ、後に起こる動作や出来事を別の動詞で言い表します。文型は、「V1(て形)+から、V2」の形を使います。

- ・まず 飲み物を **ちゅうもんしてから**、りょうりを きめましょう。 *Vamos a pedir primero las bebidas y luego elegimos la comida.*
- ・てんぷらは つゆに **つけてから**、食べてください。 *Moja la tempura en la salsa y después cómelo.*

3. とうふステーキに 塩を かけて 食べます。 Como el filete de tofu con sal.

何も つけなくて 食べます。 Me lo como sin echarle nada.

ある動作について、どういう条件のときに行われるのかを表現します。この課では、どうやって食べるのかを説明したり、どうやって食べたらおいしいのかアドバイスをする表現として使っています。「V1(て形)+V2」の形を使い、V2の動作が行われる時の条件や状態をV1で示します。

- ・コロッケに ソースを **かけて** 食べます。 *La croqueta se toma echándole salsa.*
- ・自分の さらに りょうりを **とって** 食べます。 *Se come sirviéndose la comida en el plato de cada uno.*
- ・なべの やさいは、はしを **つかって** とります。 *Las verduras de la cazuela se cogen usando los palillos.*

また、その動作(V2)が行われる時の条件が、「ある動作をしない(V1)」ときに限定される場合は、「V1(非過去・否定形)+で+V2」の形を使って表現します。

- ・お茶に さとうを **入れなくて** 飲みます。 *Tomo el té sin (añadirle) azúcar.*
- ・とんかつに レモンを **かけなくて** 食べます。 *Como tonkatsu sin (echarle) limón.*

料理の食べ方を他の人に聞くときは、「どうやって 食べますか」とたずねます。和食には、料理がテーブルに運ばれてきた後、自分で料理をたれにつけたり、しょうゆをかけて食べたりするものが多いので、それぞれの料理をよりおいしく食べるためにも食べ方を聞くといでしょう。出てきた料理を、特に何もせず、そのままの状態を食べるときは、「そのまま」や「何も かけずに 食べて ください」という答えが返ってきます。「そのまま」は、何も変えずに同じ状態を保つときに使う言葉です。

- ・A: どう**やって** 食べますか。 *¿Cómo se come esto?*
- ・B: たれに **つけて** 食べます。 *Se come mojándolo en la salsa.*
- ・B: そのまま 食べます。 *Se come tal cual.*

4. とうふステーキに マヨネーズを つけて 食べると、おいしいです。 Si le pones mayonesa al filete de tofu, sabe mejor.

ある一般的な事実や習慣的な事を言い表すときに使う表現です。ある動作を行えば、いつも同じ結果が生じる場合に使います。「(動詞の辞書形)+と、(その後で起こる出来事)」の形で、その動作をすると、いつもどうなるのかを言い表します。

- ・おさけを **のむと**、かおが 赤く なります。 *Quando bebo se me pone la cara roja.*
- ・しょうゆを **かけすぎると**、しょっぱいですよ。 *Si echas demasiada salsa de soja, sabe salado.*

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. だめ

「だめ」は、ナ形容詞で、「甲斐がない」ことや「してはいけない」ことを意味します。「だめ」は、他のナ形容詞と同様の使い方をする以外に、「NO!」の意味合いで他の人の動作を強く制止するときに、「だめ！」と一語で使うことができます。

2. マヨラー

「マヨラー」は、マヨネーズが大好きで、いつもマヨネーズを大量に食べたり、何にでもマヨネーズをかけて食べる人のことを言い表す言葉です。「マヨラー」という言葉は 1990 年代にでき、その後日本社会に定着した新語です。日本のマヨラーたちは、肉、野菜はもちろん、白いごはんやラーメンにさえもマヨネーズをかけて食べてしまいます。興味深いことに、ケチャップ好きの人を表す言葉はありません。

3. 作りながら食べる料理

日本の料理の中には、L3 に出してきた「鍋料理」のように、テーブルで作りながら食べる料理がいろいろあります。例えば、「焼き肉」や「お好み焼き」などもそうです。このタイプの料理は、レストランでも、お客さん自身が自分で作りながら食べるので、友達や家族と一緒にわいわい楽しみながら、作ったり食べたりすることができます。

お好み焼き：「お好み焼き」は、水に溶いた小麦粉(生地)の中に、生の野菜・肉・魚介類などを入れて混ぜ、熱い鉄板の上で焼く料理です。お好み焼きには、大きく分けて 2 つあります。小麦粉の生地が多く、具と混じり合っているものを「関西風お好み焼き」と呼び、薄く焼いた生地の上に、キャベツなどの野菜、薄い卵焼き、中華めん、肉などを重ねるようにして作ったものを「広島風お好み焼き」と言います。どちらのお好み焼きも、焼きあがったあとで、表面にソース、マヨネーズをぬってから、かつおぶしや細かく切ったのり(青のり)などをトッピングして食べます。お好み焼き屋(お好み焼きのレストラン)の各テーブルには鉄板が埋め込まれてあり、注文すると、小麦粉の生地と具が入った鉢が出てくるので、お客さん自身が具と生地を混ぜ合わせ、鉄板に敷いて焼きます。同じ鉄板の上で、焼きそばを作ることもできます。

焼き肉：「焼き肉」は、鉄製の網や鉄板の上で肉を焼く料理です。焼き肉屋と呼ばれるレストランへ行くと、テーブルの中央に炭火やガスのコンロが設置されているので、生の肉を注文し、お客さん自身が肉を焼きながら食べます。日本の焼き肉では、焼いた肉をたれにつけたり、レモンや塩につけたりして食べます。焼き肉で食べる肉の種類はたくさんあり、肉の部分の他にも、ホルモンと呼ばれる内臓の部分も焼いて食べます。

手巻きずし：「手巻きずし」は、すしの一種で、大きなサイズののりにごはんをのせ、その上に細く切ったさしみや野菜など好みの具をのせて、三角の筒状に巻いて食べる料理です。ツナにマヨネーズを合わせたツナマヨや、レタスやアボガドを巻いた洋風手巻きずしも人気があります。「手巻きずし」も作りながら食べる料理の 1 つですが、レストランで注文すると、出来上がったものが出てきてしまいます。「鍋料理」や「お好み焼き」、「焼き肉」は、家で食べても、レストランで食べても、作りながら食べるすることができます。しかし、「手巻きずし」は、家でのみ作りながら食べることができる料理なのです。「手巻きずし」は、他の「作りながら食べる料理」より簡単にできるので、ホームパーティーのときの人気料理になっています。

だい5か ぼうしを 持っていった ほうがいいですよ

沖に 行ったこと、
ありますか。



はい。海も きれいだし、
食べ物も おいしいし、いい
ところですよ。

形
・ぼうしを 持っていった ほうが いい と 思います。
・9月 は 行かないほうが いいですよ 。
・沖縄に 行く とき 、船で 行きました。

使い方
・自分の経験や人から聞いたことを元に、相手に何かするように勧めます。
・自分の経験や人から聞いたことを元に、あることをしないよう勧めます。
・あるできごとや状態がいつ起こったのか表します。

1. ぼうしを 持っていった ほうが いいと 思います。 Creo que es mejor que lleves una gorra.

ある行為をするようにアドバイスしたい時には「動詞のた形+ほうが いいです。」と言います。文末に「よ」をつけたり、「ほうが いいと 思います」などをつけたりして言い方を柔らかくすることが多いです。

・A: 2月に 北海道に 行ってみたいんですが。 *Me gustaría ir a Hokkaido en febrero.*

B: 2月 は 雪まつりが ありますから、ホテルは はやく **予約した ほうが いいですよ**。 *Como en febrero es el festival de la nieve, es mejor que reserves pronto el hotel.*

相手に自分の思っていることがいいのかどうか確かめたい時には、疑問文にします。

・A: 沖縄で ダイビングに 行くんですが、どうぐは **買った ほうが いいですか**。 *Voy a Okinawa para bucear, ¿crees que es mejor que compre el equipo?*

B: そうですね…。 どうぐは 高いですから **かりた ほうが いいと 思いますよ**。 *Pues, como el equipo es caro, creo que es mejor que lo alquiles.*

2. 9月 は 行かない ほうが いいですよ。 Es mejor que no vayas en septiembre.

ある行為をしないようにアドバイスしたい時には「動詞のない形+ほうが いいです。」と言います。1と同じように、柔らかい言い方にするためには「よ」をつけたり、「と 思います」をつけたりします。

・A: 沖縄で おみやげを たくさん 買いたいんですが。 *Me gustaría comprar muchos regalos en Okinawa.*

B: おみやげは 旅行の はじめに **買わない ほうが いいですよ**。 おもく なりますから。 *Es mejor que no compres los regalos al inicio del viaje. Te van a pesar.*

3. 沖縄に行くとき、船で行きました。 Cuando fui a Okinawa, fui en barco.

ある出来事や行為がいつ起こったかを表したいときには、「動詞の辞書形(る形) / 動詞のて形+いる / 動詞のた形 + とき」を使って説明する事ができます。「主たる動作やできごとがいつ起こったか説明する部分(S1) + とき、主たる動作やできごと(S2)」という形で表現します。

①しよ形を使う場合は、後ろの文の行為が前の文の出来事や行為がまだ完了しない間に起こったことを表します。(S2 は S1 が起こる前)

・レストランから ホテルに **帰る** とき、タクシーに 乗りました。 Cuando volví al hotel desde el restaurante, cogí un taxi.

(タクシーに乗ったときには、まだホテルに帰っていない)

・ダイビングを **する** とき、どうぶを かりました。 Cuando buceé, alquilé el equipo.

(道具を借りたときには、まだダイビングをしていない)

②「動詞のて形+いる」を使う場合は、前の文と後ろの文の出来事や行為が同時に起こっていたことを表します。(S2 は S1 と同時に起こっていた)

・バスに **乗っている** とき、ガイドさんの せつめいを 聞きました。 Cuando estaba en el autobús, escuchaba la explicación del guía.

(バスに乗っている時間と、ガイドさんの説明を聞いていたのは同時に起こっていた)

・森の 中を **歩いている** とき、すずしかったです。 Cuando andaba por bosque, hacía fresquito.

(歩いているときと、涼しかったのは同時間)

③た形を使う場合は、後ろの文の行為や状態が前の文の出来事よりも後に起こったことを表します。(S2 は S1 が起こった後)

・ひこうきが くこうに **ついた** とき、ほっと しました。 Cuando llegó el avión al aeropuerto, me alivié.

(ほっとしたときは、空港に着いた後)

・沖縄の お酒を **飲んだ** とき、おいしくて びっくりしました。 Cuando tomé el sake de Okinawa, me sorprendí porque estaba rico.

(びっくりしたときは、お酒を飲んだ後)

4. 海もきれいだし、食べ物もおいしいし、いいところですよ。 Es un buen sitio porque el mar es bonito, y, además, la comida es buena.

いくつかの理由を並べて物や場所の特徴を説明をしたいときには、理由の部分の形容詞の普通形に「さらに、その上」という意味の「し」を加えます。その前に来る目的語にはたいてい助詞「も」が使われます。

A: 北海道に 行ったこと、ありますか。 ¿Has estado en Hokkaido?

B: はい。しぜんも **ゆたかだし**、人も **しんせつだし**、すばらしいですよ。 Sí, es maravilloso, porque hay mucha naturaleza y, además, la gente es amable.

C: 私も 行ったことが あります。

食べ物も **おいしいし**、けしきも **う**

つくしいし、いいところですよ。

5. 沖縄に行ってみたいんですが。 Me gustaría ir a Okinawa.

試しに何かをしたいと相手に伝え、アドバイスを求めたいときには「動詞のて形+みたいんですが。」と言います。「みたい」はスペイン語の querer probar を表します。(A2-1 L8 参照)

A: おきなわで ダイビングを **してみたいんですが**。 Me gustaría bucear en Okinawa.

B: そうですね。ダイビングなら JFトラベルの ツアーが いいですよ。

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. 沖縄の観光

沖縄というと一つの島をイメージするかもしれませんが、実は沖縄県といって49の有人島と無数の無人島からなっています。一番大きな島は沖縄本島と呼ばれていて沖縄最大の市、那覇市があります。沖縄県の人口は140万人。そのうちの9割を超える129万人が沖縄本島に住んでいます。

年間平均気温が20度を超す沖縄は亜熱帯気候のとても暖かい所です。夏には日差しも強く南の島独特の気候を満喫することができます。その一方、周りが海で囲まれていることもあり夏でも日中の最高気温が30度を大きく超えるようなことはあまりありません。しかし、沖縄にも寒い時期はありますから、沖縄でマリンレジャーを楽しみたいと思っているなら5月から10月がおすすです。

沖縄ではビーチだけではなく、他にもいろいろな観光を楽しむ事ができます。離島巡りをしたり、世界遺産である首里城、世界最大級の水槽がある沖縄ちゅら海水族館、琉球ガラスの工房を訪れたり、ホエールウォッチング、スキューバダイビング、カヌーなどのマリンレジャー、そして沖縄の伝統的な音楽や踊りが楽しめるツアー、さらには沖縄料理に舌鼓をうつのも忘れられません。そんな魅力の多い沖縄には、国内海外から毎年500万人以上の観光客が訪れています。那覇へは飛行機で東京から約2時間半、大阪からは約2時間ほどですが時間に余裕のある人は東京や大阪から3日間の船の旅を楽しむのもいいかもしれません。

2. 沖縄の歴史

昔、沖縄は一つの国で琉球王国(りゅうきゅうおうこく)と呼ばれていました。首里城(しゅりじょう)というお城を王国の中心とした琉球は、中国や日本そしてアジアの国々に出かけて行き、たくさんの品物の売り買いを行っていました。ところが、江戸幕府が始まったばかりの1609年に江戸幕府の後押しをうけた薩摩藩から侵攻を受けたことによって薩摩藩の支配下に置かれるようになり、その後日本文化の影響を強く受けることになりました。また積極的に中国の文化も取り入れていたため、その結果琉球文化が栄えました。しかし、明治時代になると450年間続いた琉球王国はなくなり琉球は沖縄県となりました。

太平洋戦争が終わりをむかえようとする1945年3月、アメリカ軍が沖縄に上陸しました。沖縄戦と呼ばれる激しい戦いが行われ、沖縄に住んでいた人々約10万人を含むたくさんの人たちが亡くなりました。戦争が終わると、1972年5月15日に日本へふっ帰するまで、沖縄ではアメリカの統治が27年間続きました。その間に米軍基地が建設され、今もなお沖縄本島の面積の18%を占めています。

3. 沖縄の名物

沖縄ガラス: 沖縄にガラスが入って来たのは17世紀のことですが、本格的に沖縄ガラスの製造が始まったのは19世紀に入ってからでした。その後、太平洋戦争の沖縄戦でガラス工場が破壊されてしまいましたが、アメリカ軍基地で飲まれていたコーラやビールの空き瓶を使って新たに生活ガラス用品の製造が始まりました。初めのうちは品質もあまり良くない物でしたが、徐々に技術も向上し、今では沖縄のお土産として人気の商品となっています。

沖縄料理: 沖縄県民は日本の中で一番平均寿命が長いことで有名なので、沖縄料理は長寿食だとも考えられています。海に囲まれているのに魚を使った料理はあまり多くなく、豚肉や南国の野菜を使った料理が多いのが特徴です。

沖縄のおかし: 沖縄の代表的なお菓子といえばサーターアンダギーでしょう。サーターアンダギーは沖縄の方言で、「サーター」は砂糖、「アンダギー」は油で揚げたものという意味です。ふんわりしていてドーナツみたいな食感で、揚げて割れ目ができるチューリップの花が開いたような形になります。胡麻やさつまいも、カボチャなどを入れて作ることもあります。

泡盛: 泡盛は沖縄特産の蒸留酒です。15世紀にタイから伝わったため、タイ米を使って製造されています。泡盛はアルコール度の高い物から低い物まで市販されているので、ストレート、オンザロック、水割り、お湯割りなどに向いています。最近はカクテルにも使われ、いろいろな飲み方が楽しめるようになりました。

だい6か イルカの ショーが 見られます

イルカが 見られる
ツアーは ありますか。



それなら、イルカと
泳げる ツアーは
いかがですか。

形
<ul style="list-style-type: none"> ・おしろの 中が 見られます。 ・今日の ツアーは おどりも 見たし、音楽も 聞いたし、楽しめました。

使い方
<ul style="list-style-type: none"> ・ある環境や施設でできることを言います。 ・根拠や理由をいくつか挙げて旅行の感想をいいます。

1. おしろの 中が 見られます。 Se puede ver el interior del castillo.

ある状況や場所で何かができることを言いたい場合には、動詞の可能形を使います。

・沖縄では 5月から 10月まで 泳げます。

En Okinawa, se puede nadar desde mayo hasta octubre.

可能形の作り方

・グループ1

「-ます」の前の「i」の音を「e」に変える。 よみます → よめます poder leer

・グループ2

「-ます」の前に「られ」をつける。 たべます → たべられます poder comer

・グループ3

します → できます poder hacer べんきょうします → べんきょうできます poder estudiar

きます → こられます poder venir もってきます → もってこられます poder traer

〈注意〉

動詞の可能形を使う場合、何ができるのかその対象になる物を表す助詞は「を」ではなく「が」を使います。

○ この店では しんせんな くだものが 買えます。

En esta tienda se puede comprar fruta fresca.

× この店では しんせんな くだものを 買えます。

2. 今日の ツアーは おどりも 見たし、音楽も 聞いたし、楽しめました。 Me lo he pasado bien porque he visto bailes y he escuchado música en el tour de hoy.

経験をもとに根拠や理由をいくつか挙げて説明したい時には、「動詞の普通形+し」を使います。「動詞の普通形+し」には、「さらに・その上」という意味があって、助詞「を」「が」の代わりに「も」が使われることがほとんどです。(A2-2 L5 参照)

・A: 今日の ツアーは どうでしたか。 ¿Qué te ha parecido el tour de hoy?

B: イルカの ショーも 見たし、沖縄の おどりも 見たし、さいこうでした。 He visto el espectáculo de los delfines y, además, he visto los bailes de Okinawa, así que sido maravilloso.

3. ガラスで コップが つくれます。 Con el vidrio se pueden hacer vasos.

ある材料で何かが作れることを表したい時には、「材料名+で」を使います。

・貝がらで アクセサリーを つくりました。 Elaboré unos complementos con conchas.

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. いかがですか。

何かを相手に丁寧に勧めたいときには、「…は いかがですか。」といいます。「…は どうですか。」と意味は同じですが、「いかがですか。」の方がより丁寧な表現です。

・A: 子どもと いっしょに 沖縄に 旅行に 行くんですが。 Voy a Okinawa con mi hijo.

B: じゃ、イルカの ショーは いかがですか。 Entonces, ¿qué le parece un espectáculo con delfines?

2. 日本の自然世界遺産

日本では 2012 年現在 4 つの地域がユネスコの自然世界遺産として登録されています。

屋久島: 屋久島は鹿児島県の南に位置する島です。一年中暖かく、雨が多い気候で、樹齢何千年にもおよぶヤクスギを含む広大なスギ林が残されています。宮崎駿監督の「もののけ姫」の舞台イメージのモデルの一つとしても有名です。

白神山地: 青森県と秋田県の県境にまたがる標高 100m から 1200m におよぶ山岳地帯です。都市から離れていて、傾斜が急なためほとんど手つかずの自然が残されており、植物だけでなく熊や鹿などの比較的大きなほ乳類や今ではあまり見る事のできない鷲などの鳥類、珍しい昆虫類などが生息しています。

知床: 北海道の東端にあるオホーツク海に面した知床半島とその沿岸海域が登録の対象となっていて、湿原や海岸絶壁、湖などいろいろな自然環境に多種多様な生き物が棲息しています。船に乗って海から野生動物を見たり景観を楽しむ事ができるクルーズが旅行者に人気です。

小笠原: 東京都の南南東約 1000km の太平洋上にある 30 余りの島からなるのが小笠原諸島です。そのうち約 20 の島と周りの岩礁が 2011 年に自然世界遺産に登録されました。これまで一度も大陸と陸続きになっただけがなく、人間から受けた影響も非常に少ないので原生の自然が保たれています。小笠原諸島の中でも人が住んでいるのは父島と母島の二島だけで、アクセスする方法は船だけです。東京から約 25 時間かかるそうです。

3. 自然を楽しむ観光地

上で紹介した以外にも、日本にはたくさんの自然が楽しめる観光地があります。教科書「かつどう」59 ページに紹介されているのは…

富士山: 標高 3776m の日本を代表する山。海外では「フジヤマ」と言われることもありますが、日本人は「ふじさん」と呼びます。7 月と 8 月にだけ山頂まで登ることもできます。(A2-1 L8 コラム参照)

摩周湖: 北海道にある深い森に囲まれた湖。日本で一番水の透明度が高いことで有名です。天気のいい日には真っ青な摩周湖を見ることができますが、6 月と 7 月には濃い霧に覆われることも多く「霧の摩周湖」という名前もついています。

四万十川: 四万十川は四国で一番長い川です。川の本流にダムが一つもないので、水がきれいな事で有名です。さらに沈下橋と呼ばれる、川が増水すると水の下に沈んでしまうように設計された橋が多く架かっている事でも有名です。

鳥取砂丘: 鳥取県の日本海沿いにある 16km の長さを持つ日本で一番大きい観光砂丘です。パラグライダーやサンドボードを楽しんだり、らくだや馬車に乗って散歩したりすることもできます。

那智の滝: 和歌山県にあって、133m の落差をもつ滝です。那智の滝は昔神様だと考えられていたため、そのそばに熊野那智大社がつくられました。現在も神様として崇められています。

4. ら抜き言葉

教科書「かつどう」55 ページに出ているように、食べられるを「食べれる」、見られるを「見れる」、来られるを「来れる」など、2グループの動詞と「来る」の可能形についている「ら」を省略した形は「ら抜き言葉」と呼ばれています。「られる」には、可能や受け身、尊敬を表す意味があつて、それをそれぞれ文の内容から理解しなければなりません。そこでそれを区別するために、「～ができる」という可能を表す場合にだけ「ら」を省略する言い方が増えてきました。現在の標準語文法と異なっているので誤りだとする意見もありますが、ら抜き言葉は徐々に使われる事が多くなり、間違いだと気づいていない人も少なくないほど浸透しています。国語審議会は「改まった場では使うべきではない」との見解を示していますが、これからも使う人は増えて行きそうです。ちなみにパソコンで「食べれる」「見れる」と入力しても何の問題もなく漢字変換できます。

例 私は ごはんが 3 杯 食べられます／食べれます。(可能) [Puedo comer tres cuencos de arroz.](#)

私は 妹に ケーキを 食べられました。(受け身) [Mi tarta fue comida por mi hermana. \(Mi hermana se comió mi tarta.\)](#)

社長は 明日 3 時に来られます。(尊敬) [El presidente viene mañana a las 3.](#)

だい7か 雨がふったら、どうしますか

ぼんおどりは
雨がふったら、
どうしますか。



雨がふったら、
中止です。

形

- ・パオロさんは 日本語が **話せます**。
- ・日本語が **話せる** 人
- ・雨が **ふったら**、ホールで ぼんおどりを します。

使い方

- ・どんなことをする能力があるか言います。
- ・どんなことができる人か言います。
- ・ある条件のときにどうするか言います。

1. パオロさんは 日本語が 話せます。 Paolo sabe hablar japonés.

誰かについて、どんなことをする能力があるか言うには動詞の可能形を使います(A2-2 L6 参照)。目的語を示す助詞は「を」のかわりに「が」を使います。

- ・パオロさんは 日本語が **話せます**。 Paolo sabe hablar japonés.
- ・マリアさんは つうやくが **できます**。 María sabe traducir.
- ・田中さんは ビデオカメラが **使えません**。 Tanaka no sabe usar videocámara.
- ・ロサさんは 日本の 歌が **歌えますか**。 ¿Rosa sabe cantar canciones japonesas?

2. 日本語が 話せる 人 la persona que sabe hablar japonés

人物の能力について説明するときを使う表現です。どんなことができるかを、名詞修飾の形「動詞(普通形)+人」で表します(A2-1 L16, L17, A2-2 L1 参照)。

- ・日本語が **話せる** 人 la persona que sabe hablar japonés
- ・しかいの しごとが **できる** 人 la persona que sabe presentar eventos
- ・おりがみが **おしえられる** 人は アナさんです。 La persona que sabe enseñar origami es Ana.

ある仕事ができる人を探すときに、この表現を使って次のように言うことができます。

- ・日本語が **話せる**人を さがしています。 Estoy buscando a alguien que sepa hablar japonés.
- ・マンガが **かける**人を していますか。 ¿Conoces a alguien que sepa dibujar manga?

3. 雨が ふったら、ホールで ぼんおどりを します。 Si llueve, bailaremos bon'odori en la sala.

ある条件のときにどうするかを言う表現です。文の前半では仮定する条件を「普通形過去＋ら」で表し、文の後半ではその条件のときにどうするかを言います(普通形過去の形は、「りかい」p.171 参照)。条件の部分には動詞、形容詞、名詞の文を使うことができます。

① 動詞の普通形過去＋ら

- ・雨が **ふったら**、ホールで ぼんおどりを します。 Si llueve, bailaremos bon'odori en la sala.
- ・使い方が **わからなかったら**、私に 聞いて ください。 Si no saben cómo usarlo, pregúntenmelo.
- ・プログラムが **なかったら**、じむしつに とり に 来て ください。 Si no hay programas, vengan a la oficina para buscarlos.

② イ形容詞の普通形過去＋ら

- ・かいじょうが **あつかったら**、まどを あけて ください。 Si hace calor en la sala, abran las ventanas.
- ・おきゃくさんが **おおくなかったら**、きゆうけいして ください。 Si no tienen muchas visitas, descansen.

③ ナ形容詞・名詞の普通形過去＋ら

- ・**ひまだったら**、うけつけを てつだって ください。 Si tiene tiempo, ayude en la recepción.
- ・いすは **ひつようじゃなかったら**、かたづけて ください。 Si no hacen falta, recojan las sillas.
- ・あした **雨だったら**、中止です。 Si llueve mañana, lo suspenderemos.
- ・**雨じゃなかったら**、3時に 広場に 来て ください。 Si no llueve, vengan a la plaza a las tres.

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. ボランティア

みなさんはボランティアをしたことがありますか。一般的にボランティアとは自発的に、無償で、誰かほかの人の利益のために仕事をするのですが、既存の枠にしばられない自由な発想で先駆的な活動ができるのもボランティアの特徴と考えられます。原則的には無償と言っても、全くお金をもらわない場合、交通費や食費程度の費用はもらう場合、金銭ではなく T シャツやボールペンのような記念品をもらう場合などがあります。

ボランティアの仕事の種類も様々です。大地震や津波などの被災地復興に尽力する災害ボランティア、子育ての支援をする保育サポート、観光地での観光ガイド、雪国での雪おろしボランティア、イベント運営のスタッフなど、専門的な知識や技術を必要とするものもあれば、やる気があれば誰でも参加できるものもあります。翻訳などのように自宅でできるものもあります。国という枠組みにとらわれず国際的に活動を行うボランティアもあれば、自分の住んでいる地域に密着した活動を行うボランティアもあります。

ボランティアは個人で行う場合もありますが、たいていはグループや団体で協同で作業をします。日本の民間のボランティア団体には、NPO(Non-Profit Organization)と呼ばれる主に地域社会で福祉活動などを行うものと、NGO(Non-Governmental Organization)と呼ばれる主に環境・人権・開発援助など国際的な活動を行う団体があります。

日本では1995年を「ボランティア元年」と呼んでいます。その年1月17日に発生した阪神・淡路大震災で、それまでボランティアに参加したことがなかった非常に多くの人が災害ボランティア活動を行い、それをきっかけにボランティア活動がぐっと身近なものに感じられるようになりました。

2. 仕事を頼む

何か仕事を頼むときに、仕事の内容を言って次のように頼むことができます。

- ・ぼんおどりが おしえられる人を さがしているんですが、
おねがいでませんか。 Estoy buscando a alguien que sepa enseñar Bon-odori.
¿Usted podría hacerlo?

引き受けるときには、次のように言いましょう。

・ええ、いいですよ。

・おもしろそうですね。やってみます。

断るときの言い方には、次のようなものがあります。

・じしんが ありません。すみません。

・すみません、その日は つごうが わるいんです。

Sí, está bien.

Parece interesante. Intentaré hacerlo.

No estoy muy seguro. Perdón.

Perdon, ese día no me viene bien.

だい8か コンサートは もう 始まりましたか



形

- ・じゅんぴは **もう** 終わりましたか。
- ・いいえ、**まだ** 終わっていません。
- ・ペン**は** **まだ** ありますか。
／**まだ** じゅんぴを していますか。
- ・ペン**は** **もう** ありません。
／ペン**は** **もう** 全部 お客さんに あげました。
- ・コンサートの **何時に** 始まるか、知っていますか。

使い方

- ・あるできごとや活動がもう完了したかどうか、聞いたり答えたりします。
- ・あるできごとや活動がまだ完了していないか、聞いたり答えたりします。
- ・自分が知らない情報について、相手が知っているかどうか聞きます。

1. じゅんぴは もう 終わりましたか。¿Ya se ha terminado la preparación?

いいえ、まだ 終わっていません。 No, todavía no se ha terminado.

予想される行動・動作・状況の変化が完了したかどうか聞くときに「もう+Vましたか」と聞きます(A2-1 L8 参照)。既に完了しているときには「もう+Vました」、まだ完了していないときには「まだです」と答えることは既に見ました(A2-1 L8 参照)。「まだ」と一緒に動詞を使うときには「まだ+V-て+いません」と言います。このときに、「もう」は「もう 終わりました」「もう きました」のように、動詞の過去形「Vました」と一緒に使います。過去形は行動・動作・状況の変化が過去のある時点で完了したことを表す形だからです。しかし、「まだ」は todavía(まだ)という状態を表すことばですから、「V-て+いません」という現在の状態を表す文(A2-1 L4 参照)と一緒に使います。現時点では「まだ」の状態ですが、これからまだその行動・動作・状況が完了する可能性があるからです。

・A: じゅんぴは **もう** 終わりましたか。

¿Ya se ha terminado la preparación?

B: はい、**もう** 終わりました。

Sí, ya se ha terminado.

C: いいえ、**まだ** 終わっていません。

No, todavía no se ha terminado.

・A: カラオケコンテストの 参加者は **もう** きましたか。

¿Han venido ya los participantes del concurso de karaoke?

B: いいえ、**まだ** きていません。

No, todavía no han venido.

「もう」と「まだ」は文の最初に来ることもできます。→(スペイン語版のスペイン語訳修正)

・**もう** マンガきょうしつの どうぐは **もってきました**。

Ya he traído los utensilios para el curso de manga.

・**まだ** うけつけの じゅんぴは **できていません**。

Todavía no estamos listos para recibir a la gente.

2. ペンは まだ ありますか。 ¿Todavía quedan bolígrafos?

まだ じゅんびを していますか。 ¿Todavía lo están preparando?

ペンは もう ありません。 Ya no quedan bolígrafos.

ペンは もう 全部 お客さんに あげました。 Ya hemos regalado todos los bolígrafos a los visitantes.

「まだ」は、肯定文と一緒に使うこともできます。期待する状況を「まだ+肯定文」で聞き、大丈夫だという場合に「まだ+肯定文」で答えます。現在の状態を言うとき、「あります」「できます」のような状態を表す動詞の場合は「まだ+V ます」、「やります」のような動作を表す動詞の場合は「まだ+V-て+います」という形で使います。

・A: ペンは **まだ** ありますか。

¿Todavía quedan bolígrafos?

B: はい、**まだ** あります。どうぞ。

Sí, todavía quedan. Tome.

・A: マンガきょうしつ、**まだ** さんかできますか。

¿Todavía puedo apuntarme en el curso de manga?

B: だいじょうぶです、**まだ** さんかできますよ。

No hay problema. Todavía se puede apuntar.

・A: **まだ** じゅんびを していますか。

¿Todavía lo están preparando?

B: はい、**まだ** やっています。

Sí, todavía lo estamos preparando.

期待に対して大丈夫ではないという否定的な答えのときには、逆に「もう」を否定文と一緒に使うこともできますし、ほかの動詞を使って肯定文で答えることもできます。動詞の意味に注意して、次の例を見てみましょう。

・A: まだ ペンは ありますか。

¿Todavía quedan bolígrafos?

B: いいえ、**もう** ペンは ありません。

No, ya no quedan

ペンは **もう** 全部 お客さんに あげました。

Ya hemos regalado todos los bolígrafos a los visitantes.

・A: マンガきょうしつ、まだ さんかできますか。

¿Todavía puedo apuntarme en el curso de manga?

B: すみません。**もう** いっぱいなので、**さんかできません**。

Lo siento. No puede apuntarse. Ya está completo.

・A: まだ コンサートは やっていますか。

¿Continúa todavía el concierto?

B: きょうは **もう** 終わりました。あしたも ありますよ。

Hoy ya ha terminado. Mañana también hay.

3. コンサートが 何時に 始まるか、知っていますか。 ¿Sabes a qué hora comienza el concierto?

自分が知らない情報について、相手に知っているかどうか聞くときに、聞きたい情報の内容を「疑問詞…普通形」で表して、「疑問詞…(普通形)+か、していますか/わかりますか」と聞きます。疑問詞は時間については「いつ」や「何時」、場所については「どこ」などを使います。

・コンサートが **何時に** 始まるか、知っていますか。

¿Sabes a qué hora comienza el concierto?

・カラオケコンテスト、**どこで** やっているか、わかりますか。

¿Sabes dónde se está celebrando el concurso de karaoke?

・入場料は **いくら**か、知っていますか。

¿Sabes cuánto cuesta la entrada?

相手もあなたと同じようにそのことについて知らないときには、ほかの人に聞いてみましょう。

・マンガきょうしつが **何時に** 始まるか、聞いてみましょう。

Vamos a preguntar a qué hora comienza la clase de manga.

すみません、マンガきょうしつは **何時に** 始まりますか。

¿Por favor, a qué hora comienza la clase de manga?

・あの うちわ、**どこで** もらえるか、聞いてみましょう。

Vamos a preguntar dónde se pueden conseguir aquellos paipais.

すみません、あの うちわ、**どこで** もらえますか。

¿Por favor, dónde se pueden conseguir aquellos paipais?

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. 日本まつり

皆さんの町では、日本まつりがありますか。日本まつりでは、よく、J ポップや日本の古典的な音楽のコンサート、柔道や剣道などの武術のデモンストレーション、アニメや映画の上映などが行われます。みんなといっしょにおりがみ教室でツルを折ったり、筆で漢字を書いたり、カラオケコンテストで歌ったりするのも楽しいです。日本の食べ物の試食ができるかもしれません。新しい日本人の友だちができるかもしれません。日本に興味を持っている人たちとの情報交換の場になるでしょう。勉強した日本語を実際に使ってみるいい機会です。あなたも友だちといっしょにイベントを企画してみませんか。

2. YOSAKOI

「よさこい祭り」の本場は四国の高知県高知市です。1954年に地元の景気振興のために始められ、以来、毎年8月9日から12日までの4日間にわたって開催されています。高知に昔から伝わる民謡「よさこい節」をもとに作られた「よさこい鳴子踊り」という曲に合わせて鳴子を手にした踊り子たちがパレードをしながら各会場を回って踊り歩きます。ほかの伝統的な祭りとは違い曲や踊りに自由なアレンジを加えることができるのが大きな特徴で、グループによって演歌、ロック、サンバ、ヒップホップなどさまざまに趣向を凝らした演出で観客の目を楽しませてくれます。北海道札幌市の「よさこいソーラン祭り」をきっかけに、2000年頃からこの「よさこい祭り」の方式をとり入れた祭りがほかの地方でも開催され始め「YOSAKOI」として人気を集めています。ルールは地方によってさまざまですが、だいたいは地元の民謡やご当地ソングをアレンジした曲にあわせて鳴子などの音の出る楽器を持って踊りながらパレードをするというスタイルです。各地の祭りの様子はテレビでも放映され、今ではYOSAKOIと言えば誰もが、派手な和風の衣装とメイクで元気いっぱい踊りながらパレードをする様子を思い浮かべるようになりました。そしてこのYOSAKOIが好きなのは日本人だけではないようです。海外にも紹介され、日本祭りのプログラムに取り入れられたりYOSAKOIのイベントが行われたり、日本国内の祭りに参加するために踊りのグループが日本を訪れたり、踊りの輪は国境を越えて広がっています。常に進化し続け、人々に元気を与えてくれるYOSAKOIは文化交流の一環としても注目されているようです。

3. ごえんりょください。

イベント会場などで、イベントのスタッフが来場者に何かをしないように言うときには「(名詞)は ごえんりょください」という言い方をします。

・けいたい電話は **ごえんりょください**。

Se ruega no usar teléfono móvil, por favor.

・たばこは **ごえんりょください**。

Se ruega no fumar, por favor.

・ビデオや 写真は **ごえんりょください**。

Se ruega no grabar videos ni sacar fotos, por favor.

・ホールでは 飲食は **ごえんりょください**。

Se ruega no comer ni beber en la sala, por favor.

だい9か お正月は どうしていましたか



形
<ul style="list-style-type: none"> ・休みは メキシコに 帰っていました。 ・親に 会えて、よかったです。 ・友だちに 会えなくて、ざんねんでした。 ・今年は 休みが 3日しか ありませんでした。 ・私の 休みは 3日間だけ でした。

使い方
<ul style="list-style-type: none"> ・過去のある期間における動作の結果の存続や動作の継続を表します。 ・よかった、ざんねんだ、などの感情の原因や理由を表します。 ・期間・量・度合などが、少ないことを強調して表わします。

1. 休みは メキシコに 帰っていました。 He estado de vuelta en México durante las vacaciones.

いい アルバイトが あったので、ゆうびんきよくで はたらいていました。 He estado trabajando en la oficina de correos porque hubo una buena oferta de trabajo temporal.

過去のある期間における動作の結果の存続や動作の継続を表す時に、動詞のて形に、「います」の過去形「いました」を続けます、(A2-1 L1, L4 参照)。次のはじめの例では、お正月の期間に、メキシコに帰るという状態が存続していたことを表します。2つ目の例では、「はたらく」という動作を継続して行っていたことを表します。

- ・休みは メキシコに **帰っていました**。 He estado de vuelta en México durante las vacaciones.
- ・いい アルバイトが あったので、ゆうびんきよくで **はたらいていました**。 He estado trabajando en la oficina de correos porque hubo una buena oferta de trabajo temporal.

過去のある期間に、どう過ごしていたか、尋ねる場合には、「どう していましたか」の形を使います。

- ・A: 年末年始の 休みは **どう していましたか**。 ¿Qué estuviste haciendo en las vacaciones de Año Nuevo?
- ・B: お正月は 特別な 料理を たくさん 作るので、**うちで 母を てつだっていました**。 Como durante los días de Año Nuevo preparamos mucha comida especial para la ocasión, estuve en casa ayudando a mi madre

2. 親に会えて よかったです。 Ha sido una alegría haber podido ver a mis padres.

理由や原因を表したいとき、動詞のて形を使います (A2-1 L7 参照)。動詞可能形のて形も同様です (L6 L7 参照)。

「よかった」「さんねんだ」などの感情の原因や理由を表したいときに、可能形ので形を使います。可能形ので形の肯定形の作り方は、可能形のます形から「ます」ととって、「て」をつけます。動詞の2グループので形の作り方と同じです(A2-1 L1 参照)。一方、可能形ので形の否定形の作り方は、2段階です。まず、可能形のます形から「ます」ととって、「ない」をつけて、ない形を作ります。次に、ない形から「い」ととって、「くて」をつけます。「い」ととって「くて」をつけるのは、イ形容詞と同じです。

可能形ので形の肯定形: 会え ~~ます~~ → 会えて

可能形ので形の否定形: 会え ~~ます~~ → 会えない → 会えなくて

・親に **会えて**、よかったです。 *Ha sido una alegría haber podido ver a mis padres.*

・友だちに **会えなくて**、さんねんでした。 *Ha sido una pena no haber podido ver a mis amigos.*

3. 今年 は 休みが 3 日しか ありませんでした。 *Este año no ha habido más que tres días de vacaciones.*

私の 休みは 3 日間 だけ でした。 *Solo he tenido tres días de vacaciones.*

量や程度、期間を表す名詞の後に、「しか」や「だけ」をつけると、それがとても限定的であるということを強調することができます。「しか」の場合、後に続く文はいつも否定形になります。「だけ」の場合には、肯定形になります。

・今年 は 休みが 3 日 **しか** **ありません** でした。 *Este año no ha habido más que tres días de vacaciones.*

・私の 休みは 3 日間 **だけ** でした。 *Solo he tenido tres días de vacaciones.*

・A: 年末年始の ひこうきの チケットは 買えましたか。 *¿Has podido comprar el billete de avión para las vacaciones de Año Nuevo?*

B: はい。でも 安い チケットは 売り切れで、高いの **しか** **買え** ませんでした。 *Sí, pero los billetes baratos se habían agotado, así que no he tenido más remedio que comprar uno caro.*

A: 私は 安いのが 買えましたよ。1まい **だけ** のこっていました。 *Pues yo sí he podido comprar uno barato. Solo quedaba uno.*

「だけ」と「しか」の違いは、「だけ」が肯定的な見方、述べ方をするときに使われるのに対して、「しか」は否定的な見方、述べ方をするときに使われる点です。次の1つ目の例では、「安いチケットが1まいのこっている」ことを、話し手が肯定的に、2つ目の例では、否定的にとらえています。

・安いチケットが1まい **だけ** のこっていました。 *Solo quedaba un billete barato.*

・安いチケットが1まい **しか** のこっていませんでした。 *No quedaba más que un billete barato.*

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. 正月の準備

日本では1年のうちで、正月が一番大事な祝日と考えられています。それは、単に年が改まるからではなく、年神様がいらっしゃるからです。年神様は、新しい年の穀物の実りや家内安全をもたらしてくれる神様であり、私たちを見守っている祖先のことで、つまりお正月は、祖先とともに新しい時を迎える時であり全てのものが新しく始まる節目です。12月は正月を迎えるために、様々な準備をします。

①年賀状書き

年賀状は、友人や日ごろお世話になっている人に、新年を祝う言葉を添えて出すはがきです。11月から全国の郵便局で売り出されます。元旦に届くようにするには、12月25日までに投かんしなければなりません。「あけましておめでとうございます」「今年もどうぞよろしくお願いたします」などのあいさつとともに、干支のイラストや家族の写真を添える人も多く、年賀状作成は各家庭のイベントの一つともいえます。

②すすはらい

正月に年神様を迎えるために、家の中のほこりやすすを払い清める行事で、「大掃除」のことです。神社仏閣では江戸時代からの風習に

ちなので 12 月 13 日に行くところが多いです。家庭では 13 日に掃除をしてもまた汚れてしまうので、大掃除はもっと年末に近づいてから、最終のごみ収集日に合わせて行ったりします。

③正月の買い物

12 月中旬ごろから、商店街や露店で正月飾りや乾物などを売り始めます。デパートやスーパーでもお正月用の商品や生鮮食料品が売り出されます。特に東京のアメ横商店街は有名で、年末の買い物客は 1 日約 50 万人前後にもなるそうです。

④仕事おさめ

その年の最後の仕事のことです。公官庁では 12 月 28 日が仕事おさめです。一般企業でもこれに倣って 12 月 28 日が仕事おさめとされています。仕事おさめの翌日から仕事ははじめの日までが年末年始の休暇です。

2. 正月はどこで過ごす？

年末年始は 4 月末から 5 月はじめのゴールデンウィーク、8 月のお盆休みと並んで、1 年の中で最も交通機関が混雑する時期の一つです。まとまった休みがとれるこの時期に海外で過ごす人、故郷に帰る人などで空港も駅もとても込み合います。

①出国ラッシュ

12 月下旬になると、成田空港や関西国際空港では、年末年始を海外で過ごす人たちの出国ラッシュが始まります。2011 年は 12 月 29 日がピークで 1 日の出国者数は 4 万人でした。人気の渡航先都市は、1 位が「ソウル」、2 位が「台北」、3 位が「香港」でした。ビーチリゾートは、1 位が「ホノルル」、2 位「グアム」、3 位「パリ島」と、ともに、アジアや近隣諸国が人気です。

②帰省ラッシュ

年末年始を故郷で過ごしたい人たちで、空港や大都市のターミナル駅では、クリスマスの前後から混雑が始まります。ピークは 12 月 30 日頃だそうです。ピーク時には高速道路は 10 km 以上の渋滞や、新幹線や特急自由席も乗車率が 200%にまでなったりします。この時期は運賃も 1 年で一番高くなります。

3. おおみそか

1 年の最後の日です。お節料理を作ったり、大掃除の最終チェックをしたりして、お正月を迎える最後の準備をします。

①年越しそば

大みそかの深夜 12 時前に食べるそばのこと。年を越す前に食べないと、来年の金運に恵まれないといわれています。なぜそばを食べるのかについては、いろいろな説がありますが、そばは、細く長いことから長生きできるように願ったもの、とするのがよく知られている説です。

②除夜の鐘

12 月 31 日から 1 月 1 日に日付けが変わる深夜 0 時をはさんで、お寺では鐘をつきます。これが除夜の鐘です。大晦日をうちで過ごす人は、NHK のテレビ番組「ゆく年くる年」で除夜の鐘を聞けます。この番組は、全国の有名なお寺の大晦日の参拝風景を中継で放映します。人間の 108 個の煩惱を祓うために、108 回鐘をつきますが、お寺の和尚が一人ずつの場合もあれば、参拝者がつく場合もあります。

4. 新年

新年の過ごし方は様々です。うちでお節料理をいただいてのんびり過ごしたり、初詣に出かけたりします。

①初もうで

年が改まってから初めて神社や寺院などにお参りすることです。新年の無事と平安を祈願したりします。

②デパートの初売り

年が改まって初めて商売をすることを初売りといいます。最近では、元日に初売りをする百貨店も珍しくなくなりました。初売りでの名物は「福袋」です。福袋は割安な商品の詰め合わせです。各ブランドで、1 袋 5000 円、1 万円などの単位の福袋が用意され、中には値段以上の商品が入っているということで、好きなブランドの福袋目当ての買い物客で開店前から長蛇の列ができて光景も見られます。

福袋の中身があらかじめ公表されている場合には、当たり外れがありませんが、中身が公表されていない場合には、実際には売れ残り商品の詰め合わせであることも多いので、注意が必要です。

③仕事はじめ

年が改まって初めて仕事をする日のことです。元来は、1月2日に、農村などでは、田畑に鋤を入れ、新年の労働の安全と技能の上達を願って、田の神に供物をささげました。現在は、官公庁では毎年1月4日を仕事はじめとしていて、一般企業もそれにならっているところが多いです。

だい10か いい ことが ありますように

今、どんな ねがいごとが
ありますか。



もっと たくさん きゅうりょうが
もらえるように ねがっています。

形

- ・わかい 人が **楽しめるように**、いろいろな イベントが あります。
- ・パーティーの 時間に **おくれないように**、はやく行きましょう。
- ・たなばたの とき、願い事を **書いたりして**、楽しめます。
- ・たなばたの とき、いい ことが **あるように** 願います。
- ・わるい ことが **おこらないように** かみさまに **いのりました**。

使い方

- ・よい結果や状況が成立することを目的に、何かを行うことを表します。
- ・よくない結果や状況が成立しないように、何かを行うことを表します。
- ・ある行為を一つの例として提示します。
- ・よい結果や状況がおこることを、願います。
- ・よくない結果や状況がおこらないように、いのります。

1. わかい 人が 楽しめるように、いろいろな イベントが あります。 Hay diversos eventos para que los jóvenes puedan divertirse.

パーティーの 時間に おくれないように、はやく 行きましょう。 Salgamos temprano para no llegar tarde a la fiesta.

ある事柄(S1)が実現すること目標に、何か(S2)を行う、ということを表したい時、「S1(動詞ふつう形)+ように、S2」の文型を使います。一つ目と二つ目の例のように、よい結果や状況が成立することを目標に、何かを行う場合には、S1の動詞はふつう形の肯定形になり、意味上、可能形になる場合が多いです。四つ目、五つ目の例のように、よくない結果や状況が成立しないように、何かを行う場合には、S1の動詞はふつう形の否定形になります。

- ・わかい人が **楽しめるように**、いろいろな イベントが あります。 Hay diversos eventos para que los jóvenes puedan divertirse.
- ・私は すてきな 人と **であえるように**、毎週 パーティーに 参加しています。 Voy a las fiestas todas las semanas para ver si conozco a alguien interesante.
- ・たくさんの 人が **入るように** 会場は とても 広い 場所です。 La sala es muy amplia para que quepa mucha gente.
- ・パーティーの 時間に **おくれないように**、はやく 行きましょう。 Salgamos temprano para no llegar tarde a la fiesta.
- ・私は 外国に 行って **こまらないように**、英語を ならっています。 Estoy aprendiendo inglés para no pasarlo mal cuando viaje al extranjero.

2. たなばたのとき、願い事を書いたりして、楽しめます。 En Tanabata, la gente se divierte escribiendo deseos, entre otras cosas.

イベントや行事でどんなことをするのか、具体的に例をあげて表現したいときに、動詞のた形に「り」を付けた形を使った「動詞 1 たりして、～」という形を使います。(A2-1 L16 参照)。下の一つ目の例では、「楽しめます」の具体的な内容として、「願い事を書いたりします」という例が挙げられています。この例のように、「動詞 1 たりして、」と動詞を 1 つだけ挙げることも、二つ目の例のように「動詞 1 たり、動詞 2 たりして、」と動詞を 2 つ以上、挙げることもできます。また、「～」にあたる部分には、行う動作によっていろいろな動詞を使うことができます。

・A: たなばたのとき、どんなことを しますか。

¿Qué se suele hacer en Tanabata?

B: 自分の ゆめや 願い事を **書いたりして**、楽しめます。

Entre otras cosas, la gente se divierte escribiendo sus ilusiones y deseos.

・子どもたちは、**かみをおったり、きったりして**、きれいな かざりを 作ります。 Los niños fabrican preciosos adornos doblando papeles, cortándolos, etcétera.

Además, se puede usar simplemente la estructura (verbo1)たり します, como aparece en el siguiente ejemplo.

・A: 子どもたちも 願い事を **書いたり しますか**。

¿Los niños también hacen cosas como escribir deseos?

B: はい、書きます。たなばたは 子どもも 大人も 楽しめますよ。 Sí. En Tanabata se pueden divertir tanto niños como mayores.

3. たなばたのとき、いい ことがあるように 願います。 En Tanabata, pido que me suceda algo bueno.

わるい ことが おこらないように かみさまに いのりました。 Le he pedido a Dios que no pase nada malo.

自分の願いや祈りについて表現するとき、「S(動詞ふつう形)+ように、ねがいます/いのります」を使います。S がよい結果や状況が起こるように願う場合には、「動詞ふつう形」を使って表します。一方、よくない結果や状況が起こらないように願う場合には、「動詞ふつう形」の否定形を使って表します。

・たなばたのとき、いい ことが **あるように 願います**。

En Tanabata, pido que me suceda algo bueno.

・カルメンさんは 子どもたちが 学校で **けがを しないように 願っています**。

Carmen reza por que sus hijos no se hagan daño en el colegio.

・結婚式の 日に、私は むすめが **幸せになるように いのりました**。

Recé por la felicidad de mi hija el día de su boda.

・わるい ことが **おこらないように かみさまに いのりました**。

Le he pedido a Dios que no pase nada malo.

ただし、願いごとや祈りを紙などに書いてお願いする場合や、神社などで手を合わせてお祈りする場合には、「S(動詞ていねい体)+ように」の形になります。

・しげんに **ごうかできますように!**

¡Por favor, que apruebe los exámenes!

・今年は いい人と **出会えますように**。

¡Por favor, que este año conozca a alguien especial!

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. 七夕について

七夕は、古代中国の七夕伝説で、習い事の上達を願う行事に、日本古来の収穫行事が結びついたものです。この日、「習い事が上達しますように」、また「出会いがありますように」という願いを短冊に書いて、竹にくくりつけると、願いがかなうと言われています。

・七夕伝説

・・・むかし、天の川の西岸に、織姫(おりひめ)という娘が住んでいました。織姫は天を支配する天帝の娘で、はた織りがとても上手でした。

毎日、美しい布を織る娘を天帝はとてもかわいがっていました。

やがて織姫も年頃になり、そろそろ結婚相手を探さなければなりません。そこで天帝は、東岸に住む彦星を引き合わせました。彦星は働き者の牛使いで、とても評判のいい青年だったからです。ふたりは、すぐに恋におち、結婚しました。

ところが結婚した二人は、夫婦仲が良すぎて一緒に遊んでばかりいます。織姫は、はたを織らず、彦星は牛の世話をしません。これに怒った天帝は、天の川をへだててふたりを離れ離れにしまいました。

これで再び仕事に取り組むだろう…天帝はそう期待していましたが、ふたりとも悲しみにくれて、仕事どころではありません。そこで、天帝は1年に1度、七夕の夜に限って再会することを許したのです。…

2. 絵馬（えま）

神社や寺院で願いごとをするときに、馬などの絵が描かれた小さい木の板に願いごとを書いて寺社に奉納します。この木の板を絵馬といいます。奈良時代には、神の乗り物としての馬を奉納していたそうですが、馬は高価でなかなか献納できず、また、献納された寺社の側でも馬の世話をするのが大変なため、平安時代からは、板に描いた馬の絵で代用されるようになりました。特に毎年受験のシーズンになると、合格祈願に受験生が参拝し、絵馬を書く姿がよく見られます。福岡県太宰府市にある太宰府天満宮は、学問の神様の天神として菅原道真を祀った神社で受験生にとって合格祈願のメッカになっています。

だい 11 か そうじ機が こわれてしまったんです



形
<ul style="list-style-type: none"> ・せんぷう機が 動かなくなりました。 ・せんぷう機が 動かなくなって しまいました。 ・ネットショッピングは 時間を 気にしないで 買い物できます。 ・電子レンジが とどくまで、1週間 かかりました。

使い方
<ul style="list-style-type: none"> ・何かの状態が変化したことを言います。 ・何かが起こったときに、それに対する残念な気持ちを表します。 ・付帯状況を表します。 ・あることが起こるまでであることを表します。

1. せんぷう機が 動かなくなり ました。 El ventilador ha dejado de funcionar.

以前機能していたものが、機能しなくなったり、ある状態にあったものがそうでなくなったりしたことを言うときには、動詞の否定形の「ない」を「なく」に変えて、「なり ました」をつけます (A2-1 L3 参照)。この場合、状態の変化はすでに起きているので、「なります」ではなく、過去形の「なり ました」を使います。

- ・せんぷう機が **動かなくなり**ました。 El ventilador ya no funciona.
- ・音が **出なくなり**ました。 Ya no sale sonido.

2. せんぷう機が 動かなくなっ て しまいました。 Por desgracia, el ventilador ya no funciona.

上記 1. で見たような状態の変化が自分の気持ちに反していて残念に思うときは、「～ しまいました」を使うと、その気持ちを文に含めることができます。

- ・せんぷう機が **動かなくなっ**て しまいました。 Por desgracia, el ventilador ya no funciona.

「～ しまいました」は動詞で形のあとにつきます。ここでも、状態の変化はすでに起きているので、過去形「～ ました」になります。

また、困っているように見える人にその訳を聞くとときには、「～ んですか」の形を使うと、こちらの心配や関心の気持ちを伝えることができます。「～ んですか」は普通形のあとにつきます。

- ・A: 何か **買うんですか**。 (¿Qué sucede?) ¿Va a comprar algo?
- B: はい。せんぷう機が **動かなくなっ**て しまいました。 Sí. Por desgracia, el ventilador ya no funciona.

このとき、答えも「～ なんです」の形にすると、残念に思っている気持ちを含めることができます。

- ・A: 何か **買うんですか**。 (¿Qué pasa?) ¿Vas a comprar algo?
- B: はい。せんぷう機が **動かなくなっ**て **しまっ た んです**。 Sí. Por desgracia, resulta que ya no funciona el ventilador.

そして、話し言葉では「てしまったんです」が短くなって、「ちゃったんです」や「じゃったんです」になります。

- ・音楽プレーヤーを 水の 中に おとしちゃったんです。 Por desgracia, resulta que se me ha caído al agua el reproductor de música.
- ・すみません。あなたの てがみを よんじちゃったんです。 Lo siento. Resulta que he leído una carta que era para ti.

3. ネットショッピングは 時間を 気に しないで 買い物できます。 Por internet se puede comprar sin preocuparse por la hora.

付帯状況を表すときには、状況を表す文の動詞をて形にして、主文の前にもってきます。否定形の「～ないで」を使うと、そういったことがない状況で主文に表されたことが起こることを表します。(L4 参照)

- ・ネットショッピングは 時間を 気に しないで 買い物できます。 Por internet se puede comprar sin preocuparse por la hora.
- ・店で しょうひんを 見ないで 買うのは 心配です。 No me fío de comprar un artículo sin haberlo visto en la tienda.

4. 電子レンジが とどくまで、1週間 かかりました。 El microondas ha tardado una semana en llegar.

あることが起きるまでの時間や事柄を述べるときには「まで」を使います(A1 L10 参照)。「まで」がつく文の動詞は非過去にします。

- ・電子レンジが とどくまで、1週間 かかりました。 El microondas ha tardado una semana en llegar.
- ・エアコンを 買うまで、せんぶう機を 使っていました。 He estado usando el ventilador hasta comprar el aire acondicionado.

また、どのぐらいの時間がかかったのかを聞くときは「どのぐらい」を使います。

- ・A: 電子レンジが とどくまで、どのぐらい かかりましたか。 ¿Cuánto ha tardado el microondas en llegar?
- B: 1週間 かかりました。 Ha tardado una semana.

5. 今、使っているのが こわれて しまったんです。

会話の中で既に「そうじ機」の話をしているときには、「今、使っているそうじ機」というかわりに「今、つかっているの」と省略することができます。(L3 参照)

- ・CD プレーヤーを 買います。3年前に 買ったのが、こわれて しまったんです。 Voy a comprar un reproductor de CD. Resulta que el que compré hace tres años se ha roto.
- ・電子レンジを さがしています。今、使っているのは 調子が わるいんです。 Estoy buscando un microondas. Resulta que el que estoy usando ahora no funciona bien.

形容詞の場合も「の」を使って名詞を省略することができます。

- ・そうじ機が こわれて しまったので、新しいのを さがしています。 Como se me ha roto la aspiradora, estoy buscando una nueva.
- ・音楽プレーヤーを 買います。やすいのが ほしいです。 Voy a comprar un reproductor de música. Quiero uno barato.

ただし、「の」は主に物や事を指すので、名詞が人の場合は使いません。

- 朝ご飯を 食べる 人は 20 人です。 Son 20 las personas que van a desayunar.
- × 朝ご飯を 食べる のは 20 人です。

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. ネットショッピング

日本ではネットショッピングが次第に普及して来ていて、総務省の調査によると1世帯あたりの年間利用金額はこの10年間で4倍になったそうです。今や食品から家電製品まで幅広く物を買うことができ、ネット上のクチコミや売れ筋ランキングといった情報が商品の売れ行きを大きく左右しています。支払いに関しては、クレジットカードのほか、銀行振込やコンビニ決済といった方法がありますが、お金を払ったにも関わらず商品が届かなかったり、注文とは違う物が届いたりしないように、代金引換や後払いを希望する人が多いです。

2. それは たいへんですね。

誰かが困っているときには、「それは大変ですね」や「それは困りましたね」といった表現で同情の気持ちを表します。「大変ですね」はそのほかにも、仕事や勉強が忙しくて休む暇もない人に応援の気持ちをこめて言うことがあります。また、「困る」は何らかの問題によって被害や迷惑を受けることを表すので、「困りました」や「困った」のように過去形で使われるときは、そういう状態になってしまったことを表します。

だい 12 か こっちの 方が 安いです



形
<ul style="list-style-type: none"> ・この アイロンは 重すぎて、使いにくいです。 ・この アイロンは 軽くて、使いやすいです。 ・A モデルと B モデル(と)、どちらが 安いですか。 ・B の方が 安いです。

使い方
<ul style="list-style-type: none"> ・何かがやりにくいことを言います。 ・何かがやりやすいことを言います。 ・2つのものを比較します。 ・2つのうち、どちらが優位にあるかを言います。

1. この アイロンは 重すぎて、 使いにくいです。 Esta plancha es demasiado pesada y es difícil de usar.

何かがやりにくいことを言うときには動詞ます形の「ます」をとって「にくいです」をつけます。

- ・この アイロンは 重すぎて、 **使いにくい**です。 Esta plancha es demasiado pesada y es difícil de usar.
- ・この かばんは 大きくて、 **しまいに**にくいです。 Esta cartera es grande y (por tanto) difícil de guardar.

このように、「～にくいです」は動詞につく接辞ですが、それ自体はイ形容詞なので、推測を表す「～そうです」などが続くことができます。

- ・この アイロンは 重すぎて、 **使いにく**そうです。 Esta plancha es demasiado pesada y puede ser difícil de usar.
- ・この かばんは 大きくて、 **しまいに**くそうです。 Esta cartera es grande y (por tanto) puede ser difícil de guardar.

2. この アイロンは 軽くて、 使いやすいです。 Esta plancha es ligera y fácil de usar.

上記 1.とは逆に、何かがやりやすいことを言うときには動詞ます形の「ます」をとって「やすいです」をつけます。

- ・この アイロンは 軽くて、 **使いやすい**です。 Esta plancha es ligera y fácil de usar.
- ・この 音楽プレーヤーは 使い方が **わかりやすい**です。 Es fácil de entender cómo se usa este reproductor de música.

「～やすいです」も「～にくいです」のように、それ自体はイ形容詞なので、推測を表す「～そうです」などが続くことができます。

- ・この アイロンは 軽くて、 **使いやすい**そうです。 Esta plancha es ligera y parece fácil de usar.
- ・この 音楽プレーヤーは 使い方が **わかりやす**そうです。 Parece fácil de entender cómo se usa este reproductor de música.

3. A モデルと B モデル(と)、 どちらが 安いですか。 ¿Cuál es más barato, el modelo A o el modelo B?

A と B の2つのものを比べて、そのうち一方がどうかを聞くときには、「A と B(と)、どちらが ~ですか」と言います(A2-1 L11 参照)。この際、会話の中では2つめの「と」がしばしば省略されます。

- ・Aモデルと Bモデル(と)、**どちらが** 安いですか。 ¿Cuál es más barato, el modelo A o el modelo B?
 - ・日本と イタリア(と)、**どちらが** 大きいですか。 ¿Cuál es más grande, Japón o Italia?
- また、話し言葉では「どちら」を「どっち」と省略することができます(A2-1 L11 参照)。
- ・そうじ機は、Aと B、**どっちが** いいですか。 ¿Qué aspiradora es mejor, A o B?

4. Bの方が安いです。 B es más barato.

上記3.のような質問に答えたり、2つのもののうち1つについて説明するときには、それに「～の方が」をつけます。

- ・B **の方が** 安いです。 B es más barato.
- ・日本 **の方が** 大きいです。 Japón es más grande.

同じ文脈で2つのもののうち、より劣った方を表したいときには「～より」をつけます。

- ・Bの方が A **より** 安いです。 B es más barato que A.
- ・日本の方が イタリア **より** 大きいです。 Japón es más grande que Italia.

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. 日本のいろいろな店

日本にはデパートやショッピングセンターなどの大型店舗から個人商店や専門店などの小型店舗まで、様々な形態の店舗があります(A1 L5 参照)。デパートは品揃いが豊富で同じ系列なら全国どこでも同じような商品が手に入るという便利さがあります。個人商店や専門店は規模が小さい反面、独特の趣向やこだわりをもった店が多く、顧客との対応もより身近で温かみがあったりします。また、最近ではホームページを通じて情報を発信したり、ネット販売を行ったりしている商店も多く、わざわざ遠出をしなくてもこだわりのある品物を手に入れることができるようになりました。とりあえず必要なものが手に入るコンビニからこだわりの逸品を扱う専門店まで、ニーズに応じて利用してみましょう。

2. 省エネ

「省エネ」という言葉は「省エネルギー」が短くなった表現で「消費電力が少ない」という意味です。「どちらが省エネですか。」のように、形容詞的に使われることもあります。環境問題、エネルギー問題が深刻化する現代では、電気製品の消費電力がなるべく少ないことが必須条件です。また、日本では2011年の東日本大震災以降、深刻な電力不足に悩まされ、エアコンの温度調節や照明の仕方、職場での



服装など、日常生活全般の省エネも求められるようになりました。2000年以来、日本で売られているエアコン、冷蔵庫、テレビ、などの家電製品には「省エネ性マーク」(左のイメージ)のついたラベルが貼ってあります。このラベルにはその製品が国の省エネ基準をどれだけ達成しているか、そして年間にどれだけの電力を消費するかが数値で示されています。みなさんも省エネに協力して限られた資源を大切に使いましょう。

3. そうかもしれませんね

完全には納得できないけれど、まあまあ同意していることを表したいときには「そうかもしれませんね」と言います。可能性を表す言い方はL17で詳しく見ます。「そうかもしれません」の「そう」は「そうですね」と同様、直前に述べられた事を指します。「そうですね」と並んで、意見交換の場面では便利な表現です。

だい13か この おてらは 14 せいきに たてられました

京都は いいですね。



そうですね。
いつ 来ても 楽しめますね。

形
・京都は いつ 来ても 、楽しめます。 ・妹と 2人 で 京都に 来ました。 ・京都は 8世紀の 終わりに てんのうによって つくられました 。

使い方
・いつその行為を行っても、同じ結果が生じることを説明します。 ・誰と、そして動作を行った人数を説明します。 ・町や建物がいつごろ出来たのかを説明します。

1. 京都は いつ 来ても、楽しめます。 Puedes disfrutar de Kioto vengas cuando vengas.

季節や月など時期に関係なく、どんな時でも京都に来る度に、楽しめるということです。話し話題が助詞「は」の前に来ます。そして時を表わす代名詞「いつ」の後に、行う事柄が続きます。その時の動詞は「て形」+「も」になります。「いつ」のほかにも、「何」、「どこ」、「だれ」と動詞の「て形+も」を用いて、「あらゆるもの」、「どんなところ」、「あらゆる人」がどうなのかを説明することができます。

- ・京都は **いつ 来ても**、楽しめます。 Puedes disfrutar de Kioto vengas cuando vengas.
- ・京都は **どこに 行っても**、おもしろいです。 Kioto es interesante vayas donde vayas.
- ・京都は **何を 食べても**、おいしいです。 En Kioto, comas lo que comas, todo está rico.

2. 妹と 2人で 京都に 来ました。 Vinimos a Kioto mi hermana menor y yo.

人数の後に「で」が来た場合、その動作を行う、もしくは行った総人数を表します。つまり「家族 4人」で言った場合には、話し手を含めて「4人」という意味になります。

- ・妹と 2人**で** 京都に 来ました。 Vinimos a Kioto mi hermana y yo (dos en total).
 - ・家族 4人**で** 京都に 来ました。 Vinimos a Kioto cuatro de la familia.
- 「友だちと」の「と」は、その動作をいっしょに行う、もしくは行った同伴者を表します。ですから主語はこの人数に含まれません。
- ・友だち 2人**と** 京都に 来ました。 Vine a Kioto con dos amigos.

3. 京都は 8世紀の 終わりに つくられました。 Kioto fue construido a finales del siglo octavo.

町、建物や文学、芸術作品などが、いつ出来たのかを説明しています。だれがその作品を作ったのかという視点ではなく、その作品がいつ出来たのかに焦点が当たっています。この時の動詞は、受け身を使います。作った人を述べたい場合は、その人の名前の後ろに「によって」をつけます。

- ・京都は 8 世紀の 終わりに **つくられました**。 *Kioto fue construido a finales del siglo octavo.*
 - ・このおてらは しょうぐんによって **たてられました**。 *Este templo fue construido por el sogún.*
- また、どういうことで知られているのか、有名なのかを説明する時には、「～の名詞」の後に「として」をつけます。
- ・まいこさんの町として、よく **しられています**。 *Es conocida habitualmente como la ciudad de las maiko.*

受け身の作り方

・グループ 1

「-ます」の前の/i/ を/a/に変えて、「れます」を付けます。

- かきます → **かかれます** *ser escrito*
- はこびます → **はこばれます** *ser transportado*
- つくります → **つくられます** *ser construido*

「-ます」の前の/i/を/wa/に変えて、「れます」を付けます。

- うたいます → **うたわれます** *ser cantado*

・グループ 2

「-ます」の「ます」をとって、「られます」を付けます。

- たてます → **たてられます** *ser construido*

・グループ 3

つぎのように変化します。

- します → **されます** *ser hecho*
- きます → **こられます** *ser traído*

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. 日本の歴史

ここで近代に至るまでの日本の歴史について簡単に説明しましょう。およそ 7 世紀に天皇を中心とした国の体制が整い、国を運営するしくみが完成します。役人には位が与えられ、その中の人たちが後に貴族となり、政治の実権を握っていきます。「日本」という国名表記が定着したのも、だいたいこの時期です。9 世紀に入り、この頃から日本独自の文化が育ち、かな文字や女流文学作品が生まれます。生活や文化の日本化が進んでいきます。そしてそれまで貴族中心の時代が、12 世紀に入り武士の時代へと移り変わっていきます。武士とは、常に武器を携帯し、武力を行使する身分を指します。ですから武士は、剣術（今の剣道）などに秀でていなければなりません。「サムライ」は世界中で有名な言葉になりましたが、「サムライ」（侍）とは、武士の一部の身分を指します。武士の時代には、権力争いから幾度となく戦乱が起きます。約 100 年にわたる戦乱の時代を鎮めたのが、日本の歴史上の人物で最も知られている織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の 3 人です。最後に天下を治めた家康は、江戸（現在の東京）に幕府を置き、260 年にも及ぶ間政権をとります。徳川幕府はこの間約 200 年にわたり、日本人の海外交通を禁止したり、一部の国を除き外国との交流や貿易を断絶します。そして 1868 年に明治政府が成立し、日本の近代化が進んでいきます。

2. 源氏物語(げんじものがたり)

源氏物語は、日本の文学史上最高の傑作と賞賛されている小説です。この小説は 11 世紀にその時の天皇の長女に仕えていた紫式部が書いたとされています。源氏物語には、およそ 500 人にも及ぶ人物が登場し、70 年もの歳月に繰り広げられた出来事を

描いた長編小説です。小説の中にはその時代盛んに詠まれた和歌（日本独自の定型の歌）が多数盛り込まれています。登場人物の心理描写の巧みさ、文章の美しさ、筋立ての巧妙さなどが、日本文学の最高峰を言われる理由です。現在、約 20 の言語に翻訳されています。スペイン語版もありますので、一度読んでみてはいかがでしょうか。

3. 京都

京都は 8 世紀の後半から 1000 年以上の間、日本の文化、経済、政治の中心地でした。その影響で京都には由緒ある神社やお寺が多数造られました。現在、京都には世界遺産に登録されている寺院仏閣が 17 あります。また、何百年もの歴史を誇る行事が今日も行われています。もっともよく知られているのが、京都 3 大祭りです。5 月に行われる「葵祭」、7 月の「祇園祭」、10 月の「時代祭」です。艶やかな衣装に身を包まれ、ゆったり進む行列を目の前にすると、まるでタイムスリップし過去に戻ったかのようです。京都は日本人はもちろん、日本を訪れる外国人にも人気の高い観光地となっています。

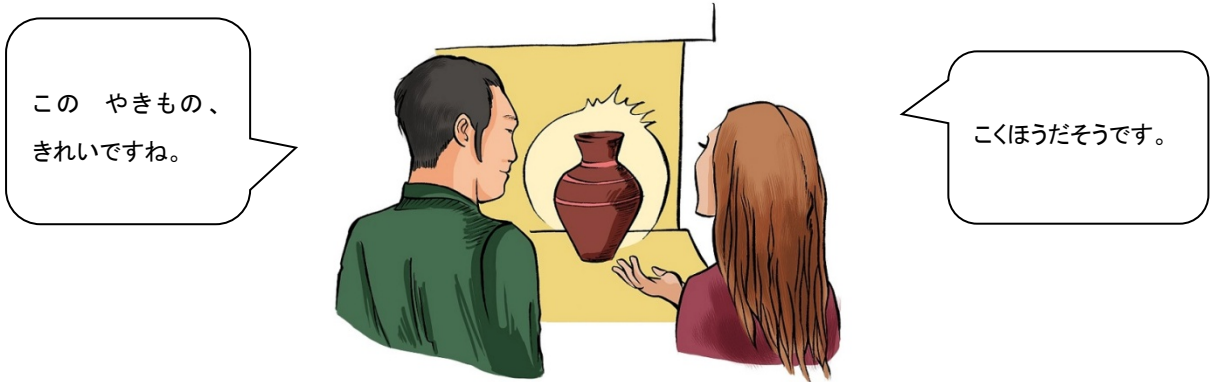
4. 京都の通り

京都市内の通りは、南北と東西に交わる路地を基盤として造られています。よく日本人は「碁盤の目」のようだと表現します。このように路地が格子状になっている町は、日本では珍しいです。また、京都の市街地のほとんどの通りには、固有の名前が付いています。スペインでは当たり前のことですが、日本の大都市で通りに固有の名前が付いている例はあまりありません。通りの名前を覚えるために通りの名を盛り込んだ唄まで生まれ、人々に親しまれています。このように京都には、日本の他の町にはない独特な一面が多々あります。京都を訪れた際には、そんな京都の一面にも注目してみてくださいはいかがでしょうか。

5. どうして京都は府？

現在日本には 47 の都道府県があります。47 のうちの大多数の 43 は「県」という名称が付いていますが、京都は大阪と共に「府」という名称が付けられています。スペイン語に訳した場合には、「県」も「府」も同じ *prefectura* になりますが、その違いには歴史的背景があります。1867 年に明治政府が発足し、それまで 10 存在していた「府」のうち、京都、東京、大阪を除いてすべてが「県」に統一されました。京都、東京、大阪が以前のまま「府」とされた理由は、明治政府にとってより重要な地域であると考えられたからです。その後、首都である東京は「都」になり、京都と大阪だけが「府」を名乗っています。このように以前は「県」と「府」の間には、その重要度に違いがありましたが、現在双方には差異はありません。

だい14か この 絵は とても 有名だそうです



形

- ・この 絵は 日本で 一番 古い **マンガ**だそうです。
- ・イベントを **知らせるために**、カレンダーを 作ります。
- ・おみやげを 買いたい **人のために**、店が あります。
- ・受付に イベントカレンダーが **おいてあります**。

使い方

- ・ある情報を他の人に伝えます。
- ・ある動作の目的を言います。
- ・ある特定の人のためにすること、存在する物を言い表します。
- ・だれかが意図的にした動作の結果、どんな状態にあるかを表します。

1. この 絵は 日本で 一番 古い マンガ

1. この 絵は 日本で 一番 古い マンガ

① 動詞文(ふつう形)+そうです

- ・おしろの 中に 入ることが **できる**そうです。 (Al parecer) se puede pasar al interior del castillo.
- ・きんかくじは 14 せいきに **たてられた**そうです。 (Al parecer) el Templo del Pabellón Dorado fue construido en el siglo XIV.
- ・この 絵は だれが かいたか **わからない**そうです。 (Al parecer) no se sabe quién pintó este cuadro.

② イ形容詞文(ふつう形)+そうです

- ・あの みせの まっちゃんの おかしが **おいしい**そうです。 (Al parecer) los dulces de té verde de aquella tienda están deliciosos.
- ・京都 りょこうは **おもしろかった**そうです。 (Al parecer) el viaje a Kioto fue divertido.

③ ナ形容詞文(ふつう形)+そうです

- ・まいこさんが **きれいだった**そうです。 (Al parecer) las maiko eran guapas.
- ・ゆうぜんの きものが **ゆうめいだ**そうです。 (Al parecer) los quimonos de tipo yuuzen son famosos.

④ 名詞文(ふつう形)+そうです

- ・この やきものは **こくほう**だそうです。 (Al parecer) estas cerámicas son Tesoro Nacional.
- ・それは 日本で 作られた **がっき**じゃないそうです。 (Al parecer) ese no es un instrumento fabricado en Japón.

〈注意〉伝聞の意味で使うときの「そうです」は、常に非過去・肯定形にします。過去やそうでないこと(否定すること)を伝えたい時は、「そうです」の前に来る品詞を活用させます。

- これは 日本で 作られた **がっき**じゃないそうです。
- × これは 日本で 作られた **がっき**だそうじゃないです。

○ 京都の りょこうは おもしろかったそうです。

× 京都の りょこうは おもしろいそうでした。

外見の印象から、それがどんな人や物なのかを推測して述べる場合の「そうです」(A2-1 L12、A2-2 L2 参照)とは、動詞文、形容詞文、名詞文の「そうです」へのつなげ方が違うので気をつけましょう。

(推測) その おかしは おいしそうです。 Esos dulces parecen deliciosos.

(伝聞) その おかしは おいしいそうです。 (Al parecer) esos dulces están deliciosos.

2. イベントを知らせるために、カレンダーを 作ります。 Vamos a hacer un calendario para dar a conocer las actividades.

ある動作をする目的を言い表すときに使う表現です。「動詞(ふつう形)+ために、(目的達成のためにすること)」の形を使って言い表します。

・てんじひんについて するために、パンフレットを よみます。 Leo el folleto para saber acerca de los objetos expuestos.

・この ちゃわんは お茶を 飲むために、作られました。 Esta taza fue fabricada para beber té.

3. おみやげを 買いたい 人の ために、店が あります。 Hay tiendas para los que quieran comprar regalos.

ある特定の人のために何かをする、または何かがあることを言うときの表現です。まず、「名詞+の+ために」の形(L10 参照)を使って対象となる人を言い表し、続いて、対象となる人のためにすること、または存在する物を言います。

・15人いじょうの グループで 来た 人の ために、わりびきが あります。 Hay descuentos para quienes vengan en grupos de 15 personas o más.

・びじゅつ館に よく 来る 人の ために、「年間パスポート」が あります。 Hay un "Pase anual" para quienes visitan a menudo el museo de arte.

・博物館に 来た 人の ために、てんじひんの 説明を します。 Se hace una explicación de las obras expuestas para las personas que vengan al museo.

4. 受付に イベントカレンダーが おいてあります。 En la recepción hay colocado un calendario de actividades.

だれかが意図的にした動作の結果、今、どんな状態にあるのかを表現します。「動詞て形+あります」の文型を使って、現在の事物の状態を言い表します。文末に「よ」をつけると、他の人にやわらかく注意を促したり、相手が気づかずにいると思われる情報を伝えることができます。

・入り口に イベントの ポスターが はってあります。 En la entrada hay colgado un cartel con las actividades.

・ここで しゃしんを とっちゃ だめです。ここに、撮影禁止と 書いてありますよ。 Aquí no se pueden sacar fotografías. Aquí pone "Prohibido hacer fotos".

自分がする動作の許可を求めるときは、動詞て形を使って「・・・ても いいですか」の形にして、相手に尋ねます。(A2-1 L14 参照)

・A: にんぎょうに さわっても いいですか。 ¿Se pueden tocar las figuras?

B: さわるのは、ちょっと……。あそこに、「さわらないで下さい」と 書いてあります。 Mejor no... Allí pone "No tocar".

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. 禁止、ご遠慮下さい

禁止: 「禁止」は、「絶対にしてはならない」ということを短く表した言葉です。禁止する動作を、漢字 2 文字を使って表現した言葉(漢語)で言い、そこに「禁止」をつけた形で使っています。

しゃしんをとる → 撮影する → 撮影 + 禁止 → 撮影禁止

ご遠慮下さい: 「ご遠慮下さい」(L8 参照)は、ほかの人に対して、その人のある言動や行動を控えるように言う表現です。ある動作を控えるように、柔らかく丁寧な言い方でお願ひするときに使います。この言葉には、「禁止」のような強い規制は感じられませんが、「その動作をすることが良いかどうか、よく考えてください」という意味で、自己規制を求めています。

2. 文化財(ぶんかざい)

文化財は、「人類の長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた貴重な財産」のことです。日本では、お寺や神社の建物、仏像などの彫刻、工芸品や文書など有形の文化的所産で、歴史上、芸術上または学術上の価値が高いものを「有形文化財」といい、演劇、音楽、工芸技術など無形の文化所産で、歴史上または芸術上の価値が高いものを「無形文化財」と呼んでいます。また、衣食住や信仰、民俗行事などの民俗習慣や民俗芸能に関連し、日本国民の生活の推移の理解のために欠くことができないものを「民俗文化財」、古墳や城跡、庭園、橋梁、名勝など、芸術上または観賞上価値の高いものを「記念物」と呼び、希少価値がある動植物も「天然記念物」として国の保護対象になっています。文化財は、これら上記 4 つの分類のほかに、「文化的景観」と「伝統的建造物群」の 2 分野も含まれています。

国宝: 「国宝」は、世界的な文化資産として価値の高いもので、「国民の宝である」と文部科学省によって指定された有形文化財のことです。ちなみに、「人間国宝」は、日本芸能や工芸技術などの「わざ」を体得している名人、つまり、国に認定された無形文化財の保持者のことを指します。

3. 日本の伝統文化

長い歴史の中で、独自の文化として生まれ、発達してきたものを「伝統文化」といいます。日本で育まれてきた伝統文化には様々なものがありますが、その中から少しだけご紹介します。

書(しょ): 文書や和歌を書いたものを「書」と分類します。日本の古い時代の和歌を集めた「古今和歌集(こきんわかしゅう)」(905 年)は、国宝として有名です。「書」には、歴史的に重要な人物が残した手紙や公文書なども含まれるほか、書道の技術に芸術性を持たせた、「書家(しょか)」と呼ばれる名人たちの作品もあります。

絵: 日本では、古代から絵画の技術が発展してきました。絵巻物として紙上に描かれたものや掛け軸などが古くからありましたが、新しい絵の技法の出現と時代背景により、日本の絵画は金銀箔を大量に使用した極彩色で雄大なものに発展していきました。国宝の一つとして、教科書「かつどう」の p.108 に載っている「風神雷神図屏風」があります。

人形: 「人形」は、人間を模して作られた物です。日本最古のものとして、約 1 万年前に作られた「土偶(どぐう)」と呼ばれる土製の人形が発見されています。教科書「かつどう」の p.108 に載っている「埴輪(はにわ)」は、石器時代(3 世紀半-6 世紀ごろ)のもので、人形に布製の着物を着せたりして美術品や装飾品として完成されたものが作られるようになったのは、室町時代(1336 年-1573 年)になってからだそうです。

焼き物(やきもの): 「焼き物」は、土をこねて焼いた物のことで、日本の「やきもの」には、土器、陶器、磁器などがあります。その利便性から、一万年以上前から使われています。日本では、「焼き物」の土の種類や作り方、焼き方の違いから、同じ陶器でも呼び名が異なります。有名なのは、愛知県の「瀬戸焼(せとやき)」、岡山県の「備前焼(びぜんやき)」、石川県の「九谷焼(くたにやき)」などです。

織物(おりもの): 糸を縦横に織り込んだ布や、それで仕立てた衣服のことを「織物」と呼びます。日本の織物は、着物文化とともに発展してきました。絹を素材としたもの、盛夏用の衣服の生地です。透ける素材のもの、細かいでこぼこが特徴的なもの、冬用のものなど、種類も

豊富です。ちなみに、教科書「かつどう」編の p.108 に載っている「おりもの」の写真は、16 世紀のペルシャのキリム(毛羽のない平織りの敷物)を使って、豊臣秀吉の陣羽織に仕立てられたものです。豊臣秀吉は、1585 年から 1603 年まで日本を統一した武将です。

西陣織(にしじんおり) : 京都の織物で有名なのが「西陣織」です。16 世紀前半に生産が始まった京都の先染め絹織物のことを「西陣織」と呼んでいます。

友禪(ゆうぜん) : 「友禪」は、布に模様を染める技法のことで、曲線的で簡略化された動植物、器物、風景などの文様を描き出しているのが特徴です。日本で最も有名な染色法です。京都で作られるものを「京友禪」、加賀藩(現在の石川県)に伝えられて独自に発展を遂げた技法で作ったものを「加賀友禪」と呼んでいます。

道具 : 「道具」は、何かの目的のために使われる物のことです。日本の伝統文化や伝統芸能に関連した道具には、日本独特の様式や美を感じることができます。「書」を書くには、「毛筆」、墨を入れておく石製の器「硯(すずり)」などの道具があります。髪を結び整えるときに使う「つげ櫛」や髪装飾の「かんざし」は、今でも舞妓さんたちに使われています。また、世界的で知られるようになった日本文化の一つに「茶道」がありますが、この時に使われる道具は 15 種類以上もあります。

漆(うるし) : 「漆」は、天然の樹脂塗料です。漆を使った製品を作るには、大変な手間がかかります。漆を塗った道具を漆器(しっき)と呼び、黒く光る様相がとても上品です。

蒔絵(まきえ) : 「蒔絵」は、漆(うるし)で模様を描いたものです。漆が乾かないうちに金粉や銀粉をまき、研ぎ出しや磨きを行うことで模様を仕上げていく、日本独自の技法です。

螺鈿(らでん) : 「螺鈿」は、アワビや夜光貝の貝殻を薄く研磨したものを漆の表面にはめ込む技法で、貝殻の真珠質が見る角度によって青や白などの美しい輝きを見せてくれます。

町屋(まちや) : 「町屋」は、町中の道に面して並ぶ商家のことで、間口が狭くて奥行きが長いものが代表的です。京都にある町屋を「京町屋」と言います。間口が狭く奥に長い建築様式は、通称「うなぎの寝床」として知られています。

抹茶(まっちゃ) : 「抹茶」は、緑茶の一種で、蒸した後に乾燥させた茶葉を粉末状にしたもの、または、それに湯を入れて攪拌した飲み物のことです。茶道で飲用されるほかに、和菓子の材料として広く使われています。スペインでも食べることができる Helado de té verde が、「抹茶アイスクリーム」です。

だい 15 か 電気が ついたままですよ



形
<ul style="list-style-type: none"> ・会議室の 電気が ついたままです。 ・私は 自分の はしを 使うように しています。 ・私は わりばしを 使わないように しています。 ・自分の はしは、ごみを へらすのに いいです。

使い方
<ul style="list-style-type: none"> ・ある好ましくない状態が変わらないで続いていることを言います。 ・習慣的に心がけていることを言います。 ・物の用途を説明したり、何かするにあたっていいことを表わします。

1. 会議室の 電気が ついたままです。 La luz de la sala de reuniones se ha quedado encendida.

ある好ましくない状況が続いていることを表したい場合には「動詞のた形+ままです。」と言います。

・コンピューターが ついたままです。

相手に注意をうながす場合には文末に「よ」をよく使います。

・A: マリアさん、ドアが あいたままですよ。

B: あ、すみません。すぐ しめます。

2. 私は 自分の はしを 使うように しています。 Trato de usar mis propios palillos.

私は わりばしを 使わないように しています。 Trato de no usar palillos desechables.

自分が日常的に心がけていることを伝えたい時には、「動詞の辞書形+ように しています。」と言います。

・だいどころで 使う 水を へらすように しています。 Intento reducir el agua que gasto en la cocina.

逆に、習慣的に心がけて何かをしないようにしていることを伝えたい時には、「動詞のない形+ように しています。」と言います。

・電気じどうしゃに 乗って、空気を よごさないように しています。 Trato de no contaminar el aire viajando en un coche eléctrico.

可能な限り努力していると言いたい場合には「できるだけ」と言います。

・できるだけ かいだんを 使うように しています。 Trato de utilizar las escaleras todo lo posible.

3. 自分の はしは、ごみを へらすのに いいです。 Usar tus propios palillos sirve para reducir la cantidad de basura.

ある物が何かするにあたっていい、もしくは、役に立つと言いたいとき、「…は、辞書形+の+に いいです。」「…は、辞書形+の+に やくに たちます。」と言います。

・コンポストは 食べ物の ごみを へらすのに いいです。 El compost sirve para disminuir la cantidad de basura orgánica.

・グリーンルーフは ビルの 温度を さげるのに やくに たちます。 Las azoteas verdes ayudan a reducir la temperatura de los edificios.

物の用途を説明したい時には「…は、辞書形+の+に 使います。」と言います。

・ソーラーパネルは 電気を つくるのに 使います。 Los paneles solares se usan para generar energía.

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. 自動詞と他動詞

日本語の動詞は自動詞と他動詞の二つに分けられます。自動詞は「買い物に 行きます」や「友だちと 会います」のように目的語をとらない動詞のことで、他動詞とは「すしを 食べます」や「パソコンを 使います」のように目的語がある動詞のことです。自動詞と他動詞には対になっている物が多いです。下に 15 課に出てくる対になっている動詞の一例をあげます。残念ながら、日本語にはスペイン語のように規則性がありません。

自動詞		他動詞	
電気が つきます	encenderse la luz	電気を つけます	encender la luz
水が 出ます	salir el agua	水を 出します	sacar el agua
ドアが あきます	abrirse la puerta	ドアを あけます	abrir la puerta
スイッチが 入ります	encenderse el interruptor	スイッチを 入れます	encender el interruptor

自動詞を使う時には目的語の後ろに助詞「が」を、他動詞を使う時には助詞「を」を使います。

2. ごみを減らすための3つの R

日本はアメリカに次いで世界で2番目にゴミが多い国です。その 60%は容器包装です。そのゴミをどうやって減らしていくかを考える事はとても重要な事で、それには3つの R が必要だと言われています。一つ目は「リユース」。物を繰り返し使いましょうというアイデアで、例えば瓶を洗って何度も使うようにしたり、詰め替えが出来る商品を買う事で無駄なゴミを減らすこともリユースです。それに、使わなくなった物をリサイクルショップに持って行って、他の人の役に立てるようにすることもそうです。二つ目は「リデュース」。リデュースとは、ゴミになるものを元から減らすという考え方で、例えば買い物の時にエコバッグを持って行ってスーパーのレジ袋をもらわないとか、必要ないものは買わないというのがこれに当たります。最後の R が「リサイクル」です。リサイクルは出ってしまったゴミを有効利用するための最後の手段と考えられていて、そのまま捨ててしまえばただのゴミになってしまうけれども、そのゴミを製品としてもう一度使えるように作り直すことです。例えば段ボールはまた新しい段ボールに再生させたり、新聞紙をまた新聞紙や他の紙製品として再生したりすることができます。リサイクルされて同じ種類のものに再生される物もあれば、ペットボトルのように全く違う製品に再生されることもあります。ペットボトルは服になったり、カーペットになったり様々な再生方法があります。日本にはリサイクルを広めるための法律もいろいろあって、「容器包装リサイクル法」「家電リサイクル法」「自動車リサイクル法」などがその一例です。

3. 日本のごみの出し方

あなたの住んでいる自治体ではごみをいくつのカテゴリーに分けて出さなければなりませんか？ここでは、千葉県市川市の例をご紹介しますと思います。なんと市川市ではごみを 12 に分けて出すことになっています。その分別の仕方とは、①もえるごみ②もえないごみ③有害ごみ④プラスチック容器⑤新聞⑥雑誌⑦段ボール⑧紙パック⑨衣類⑩ビン⑪カン⑫大型ごみです。①のもえるごみは毎週3回、②～⑩までは毎週1回ごみの収集があります。しかし、ただ分ければいいというわけではありません。ジュースのパックの場合には注ぎ口に使われているプラスチック部分と紙パック部分に分けなければなりませんし、リングノートもリング部分と紙の部分に分けなければなりません。もちろん、ビンやカンもついているキャップやシールをはがしてリサイクルしやすいようにしなければなりません。それから、ビンは色別に分けることも忘れないでください。さらに、①②④のごみはそれぞれ専用の袋に入れて指定された日の午前8時まで決められた場所に出すことになっています。専用の袋は年に2回市からもらうことができますが、それがなくなると購入しなければなりません。専用の袋でなければごみ収集車は回収してくれないからです。日本でごみを出すことは、複雑で手間がかかりますね。

4. もったいないです。

「もったいない」という言葉は日本ではよく使われる言葉ですが、外国語に訳すのが難しい言葉としても知られています。「もったい」というのは、そのものが本来持っている価値という意味で、「もったいない」というのはその価値が活かされず無駄になってしまうのを惜しむ気持ちの事を言います。例えば、まだ使える家電製品が捨てられていたり、まだ食べられる食品が捨てられているのを見た時に感じる気持ちが「もったいない」です。2004 年に環境分野でノーベル平和賞を受賞したケニア出身の環境活動家ワンガリ・マータイが、2005 年に京都議定書関連行事のために日本を訪れた時に初めて「もったいない」という言葉を知り、その言葉に感銘を受けた彼女は「もったいない」の精神を世界に広めるキャンペーンを行いました。「もったいない」はごみを減らすための 3R の概念を表す言葉でもあります。

だい 16 か フリーマーケットで 売ります



形
・服が 着られなくなりました 。
・服が 着られなくなったら 、どうしますか。
・ゆうこさんは ネクタイを バッグに しました 。
・ペットボトルが 服に になりました 。

使い方
・衣服などが、小さくなったり古くなったりして着られなくなったことを表します。
・衣服などが、小さくなったり古くなったりして着られなくなった場合にどうするか、尋ねます。
・だれかがあるものを使って、別のものを作ったことを表します。
・あるものが別のものにか変わったことを表現します。

1. 服が 着られなくなりました。 Ya no me puedo poner esta ropa.

衣服などが、小さくなったり古くなったりして着られなくなった、と言うときの表現です。可能形の否定形「～(られ)ない」を「く」に変えて、「なりました」をつけます。(L11 参照)。可能形の否定形「～(られ)ない」は、肯定形「～(られ)る」の「-る」を「-ない」を変えて、作ります。(理解編 P167 参照)

- ・子どもが 大きくなって、服が **着られなくなりました**。
- ・サイズが 変わって、スカートが **はけなくなった**ので、妹に あげました。

Los niños han crecido y ya no se pueden poner esta ropa.
He dado esta falda a mi hermana menor porque ahora tengo otra talla y ya no me la puedo poner.

2. 服が 着られなくなったら どうしますか。 ¿Qué vas a hacer cuando ya no puedas ponerte la ropa?

衣服などが、小さくなったり古くなったりして着られなくなった場合(S1)、どうするか(S2)、尋ねるときに使います。S1 の述部は、可能形の否定形「～(られ)ない」を「く」に変え、普通形過去「なった」に「ら」を使って表現します。(L7 参照)

- ・服が **きれなくなったら**、きょうだいや しんせきに あげます。 Cuando ya no pueda ponerme esta ropa, se la daré a mis hermanos o familiares.
- ・タオルが よごれて **つかえなくなったら**、そうじの ときに 使います。 Cuando la toalla esté tan sucia que ya no la pueda usar (para secarme), la usaré para limpiar.

また、S1 は「普通形過去」や「ナ形容詞+なる」の過去形を使って、次のように表現することもできます。物や状況の変化を表す「こわれる」は、意味そのものが「状態が変化して用をなさなくなる」ことを、また「ナ形容詞+なる」の形で表される「ひつように なる」も、「それまで不要だったものが必要に変わる」という意味です。疑問文にする場合には、S2 に「どうしますか」を使います。

- ・テレビが **こわれたら**、しゅうりして 使います。 Si se rompe el televisor, lo arreglo y lo sigo usando.
- ・きものが **ひつように になったら**、レンタルショップで 借ります。 Si me hace falta un kimono, lo alquilo (en una tienda de alquiler de ropa).
- ・服が **着られなくなったら**、どうしますか。 ¿Qué vas a hacer cuando ya no puedas ponerte la ropa?

3. ゆうこさんは ネクタイを バッグに しました。 Yuko ha usado una corbata para hacer un bolso.

だれかが、エコを意識して、あるもの(N1)を使って、別のもの(N2)を作ったことを表現します。

- ・着られなく なった きものを **スカートに しました**。 He convertido en una falda un kimono que ya no me podía poner.
- ・こわれた **かさ**を **バッグに しました**。 He usado un paraguas roto para hacer un bolso.

4. ペットボトルが 服に なりました。 Las botellas de plástico se han convertido en ropa.

あるもの(N1)が、別のもの(N2)に変わったと表現するには、「N1 が N2 に なりました」の形を使います。3. と違って、だれがやったかは重要ではありません。

- ・ネクタイが **バッグに なりました**。 La corbata se ha transformado en un bolso.
- ・シャツが **エプロンに なりました**。 La camisa se ha convertido en un mandil.

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. フリーマーケット

日本では 1990 年代以降に若者や家族向けの「フリーマーケット」と呼ばれるものが開かれるようになりました。フリーマーケットには専門業者だけではなく、個人も出店料を払えば出店することができ、家庭にある不用品が販売されます。不用品といっても、使い古したのから、新品や贈答品、手作り品もあり、家具、電気製品、食器、日用雑貨、服、おもちゃ、本やCD、スポーツ用品、趣味の物、食品、骨董品などあらゆる物が販売されます。昔ながらの骨董市は、神社などの境内で縁日に併せて行われることが多いのですが、フリーマーケットは、主に、競馬場やサッカー場などの駐車場、大型の公園の一角で週末に開かれることが多いです。近年では、オークションサイトなど、インターネット上でのフリーマーケットも盛んです。

2. 暮らしの中のエコ

①エコバッグ

日本のスーパーなどではレジ袋が無料なので、気づかないうちに無駄にしてしまいがちです。無駄をなくすために、大手のスーパーでは袋を持参すると買い物の金額から割引してくれる店もあり、最近では袋を持参する客が増えています。そのような袋は「エコバッグ」や「マイバッグ」と呼ばれており、布製やビニール製など様々でサイズもいろいろです。いらなくなった傘でエコバッグを作る人もいます。

②重曹&酢でナチュラル・クリーニング

みなさんは、掃除の時どんな洗剤を使っていますか？実は汚れの大半は重曹と酢で落とすことができると言われています。汚れには油や手垢などの酸性の汚れと、石鹸カスや水垢、尿などのアルカリ性の汚れがあります。酸性の汚れにはアルカリ性の重曹を、アルカリ性の汚れには酸性の酢を使い、中和させて汚れを落とします。重曹、酢をそれぞれ水に溶かしてスプレー容器に入れておくと便利です。重曹はお湯 250ml に大さじ 1 杯溶かします。酢は水で 2~3 倍に薄めます。ぜひやってみてください！

③ レンタルショップ

日本では、ウエディングや成人式に着る振袖など特別な日のための衣装の他、スーツケースや電化製品、家具などもレンタルすることができます。電気製品や家具のレンタルは、一人暮らしを始める社会人や短期の単身赴任者などに人気があります。たとえば、冷蔵庫・洗濯機・オーブンレンジ・テレビを新品で揃えたら、安くても10万円前後かかりますが、あるレンタルショップでは、これらの中古家電4点セットが、2年間で約半額で借りられます。中古といっても、手入れが行き届いていて使用にはもちろん問題ありません。配送、設置、引き取り、修理はすべて無料です。また家電や家具を処分するには、処分料がかかりますが、レンタルでは必要ありません。

だい17か この人、知っていますか

この人、
知っていますか。



ええ。子どものとき、
しあいを見てから、ずっと
この人のファンです。

形

- ・この 歌手は 2回目の 結婚を **するそうです**。
- ・この 人は 画家に **なってから**、フランスに 行きました。
- ・フランスに **行ってから**、ずっと お金が ありませんでした。
- ・画家は **なくなるまで**、フランスで 絵を かきました。
- ・この 画家は 一番 **有名かもしれません**。

使い方

- ・ある人について見たり聞いたりして得た情報を伝えます。
- ・ある人が行った二つの行動の順番を言います。
- ・ある時点以降、続いた状態や繰り返された行動を言います。
- ・ある時点まで、続いた状態や繰り返された行動を言います。
- ・状況やできごとの可能性について推測したことを言います。

1. この 歌手は 2回目の 結婚を するそうです。 Según parece, este cantante va a casarse por segunda vez.

ある人について、誰かから聞いたりどこかで見たたり読んだりして得た情報をほかの人に伝えるときには、「S(普通形)+そうです」という形を使います(L14 参照)。

①ある人が過去にしたことや、過去にどんな様子だったかを伝えるとき、「S(普通形の過去)+そうです」を使います。

- ・この 画家は フランスで 絵の 勉強を **したそうです**。 Según parece, este pintor ha estudiado pintura en Francia.
- ・この 選手は 子どもの とき、あまり からだが **大きくなかったそうです**。 Según parece, este deportista de niño no tenía el cuerpo muy grande.
- ・この 歌手は 歌が 上手な **子どもだったそうです**。 Según parece, este cantante cantaba bien de pequeño.

②ある人が現在継続的にしていることや、その人に関連して現在継続的に行われていることを伝えるとき、「S(V-て+いる)+そうです」を使います。

- ・この 人は 外国で 音楽を **おしえているそうです**。 Parece ser que esta persona enseña música en el extranjero.
- ・この 作家の しょうせつは たくさんの 国で **読まれているそうです**。 Parece ser que la novela de este escritor se lee en muchos países.

③ある人の現在の様子や状態を伝えるとき、「S(普通形の非過去)+そうです」を使います。

- ・この せいじかは 絵を かくのが **上手だそうです**。 Según parece, a este político se le da bien la pintura.
- ・新しい しゅしょうの おくさんは **外国人だそうです**。 Parece ser que la esposa del nuevo presidente es extranjera.

④ある人がこれからすることを伝えるとき、「S(普通形の非過去)+そうです」を使います。

- ・この じょゆうは 来月 子どもが **生まれるそうです**。 Según parece, esta actriz va a dar a luz el mes que viene.
- ・この かんとくは 来年 スペインで えいがを **作るそうです**。 Según parece, este director va a dirigir un película en España el año que viene.

どこからその情報を得たかは「S+んですが」(A2-1 L17 参照)や、「N+によると」で表すことができます。

- ・インターネットで 見たんですが、この 歌手は 外国で とても 人気があるそうです。 He visto en internet que este cantante es muy popular en el extranjero.
- ・ニュースによると 日本の かがくしゃが しょうを もらったそうです。 Según las noticias, un científico japonés ha recibido un premio.

2. この 人は 画家に なってから、フランスに 行きました。 Esta persona se fue a Francia tras hacerse pintor.

二つの行動やできごとの順番を言うときに「V1(て形)+から、V2」という形の文を使います(L4 参照)。先に行った行動やできごとを動詞(V1)て形に「から」を付けて表し、その後ろに後でした行動やできごと(V2)を続けます。過去のことを言う場合でも、動詞を過去形にするのは文末(V2)だけで、V1 はて形を使い、過去形にする必要はありません。次の 3.の文も同じ形ですが、この 2.の用法のとき、V2 の動詞は 1 回だけの行動を表します。

- ・この 人は 画家に なってから、フランスに 行きました。 Esta persona se fue a Francia tras hacerse pintor.
- ・この 作家は なくなってから、しょうを もらいました。 Este escritor recibió un premio tras su muerte.

3. フランスに 行ってから、ずっと お金が ありませんでした。 Desde que se fue a Francia, nunca tuvo dinero.

ある時点以降、同じ状態や行動が続いていることを言うときにも「V1(て形)+から、V2」を使います。続いている状態や行動(V2)が始まるきっかけとなった時点 V1 のて形に「から」を付けて示し、それ以降続いている状態や行動(V2)をその後ろに続けます。続いている状態を言う文では「ずっと(todo el tiempo)」など、繰り返される行動を言う文では「よく(muchas veces)」などの副詞を一緒に使うことが多いです。上の 2.の文と同じ形ですが、この 3.の用法のとき、V2 はずっと続いている状態や繰り返して行われる行動を表します。

- ・子どもの とき、しあいを 見てから、ずっと この人の ファンです。 Yo he sido siempre un fan de esta persona desde que lo vi en un partido cuando era niño.
- ・フランスに 行ってから、ずっと お金が ありませんでした。 Desde que se fue a Francia, nunca tuvo dinero.
- ・10 年ぐらい 前、CD を はじめて 聞いてから、よく 聞いています。 Desde que escuché un CD por primera vez hace 10 años, lo escucho muy a menudo.
- ・この 画家は 結婚してから、おくさんの 絵を たくさん かきました。 Desde que se casó, este pintor ha pintado muchos cuadros de su mujer.

4. 画家は なくなるまで、フランスで 絵を かきました。 El pintor estuvo pintando en Francia hasta su muerte.

ずっと続いているできごとや行動(V2)の終わりの時点は、その終点のきっかけとなることを表す動詞(V1)を使って「V1(辞書形)+まで、V2」という形で表します(L11 参照)。V2 で表されるずっと続いていることが過去のことであっても、きっかけとなることを表す動詞(V1)は非過去の辞書形です。

- ・画家は なくなるまで、フランスで 絵を かきました。 El pintor estuvo pintando en Francia hasta su muerte.
- ・この人は 有名に なるまで、とても くらうしました。 Esta persona sufrió mucho hasta que se hizo famoso.
- ・この人は 結婚するまで、パリに 住んでいました。 Esta persona estuvo viviendo en París hasta que se casó.

5. この 画家は 一番 有名かもしれません。 Este pintor puede que sea el más famoso.

見たこと、聞いたこと、知っていることのような確かな情報ではなく、自分の推測を言うときに「S(普通形)+かもしれません」という形を使います。

①動詞文(普通形)+かもしれません

- ・インターネットで しらべたら、わかるかもしれません。 Puede que lo entiendas si lo buscas por internet.

- ・ドイツに 留学したとき、この 音楽家は ことばがわからなくて **くろうしたかもしれません**。
Puede que este músico lo pasara mal cuando estuvo estudiando en Alemania por no saber el idioma.
- ②イ形容詞文(普通形)+かもしれません
 - ・日本より 外国の 方が ファンが **多いかもしれません**。
Puede que haya más fans en el extranjero que en Japón.
 - ・なくなってから、しょうを もらいましたが、もっと **早くほしかったかもしれません**。
Recibió un premio tras su muerte pero puede que hubiera deseado recibirlo antes.
- ③ナ形容詞文(普通形)+かもしれません

ナ形容詞の非過去の文では「だ」を取って「かもしれません」を付けます。過去では「だった」を取らずに「かもしれません」を付けます。

 - ・この 画家は 一番 **有名かもしれません**。
Puede que este pintor sea el más famoso.
 - ・なくまるまで、好きな 絵が かけて、**しあわせだったかもしれません**。
Puede que fuera feliz por poder pintar lo que le gustaba hasta su muerte.
- ④名詞文(普通形)+かもしれません

名詞の非過去の文でも「だ」を取って「かもしれません」を付けます。過去では「だった」を取らずに「かもしれません」を付けます。

 - ・この 女の人は この 画家の **おくさんかもしれません**。
Puede que esta mujer sea la esposa de este pintor.
 - ・しあわせな 人生**だったかもしれません**。
Puede que tuviera una vida feliz.

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. 国際的に活躍する有名な日本人

「かつどう」p.124、125 の写真の人物です。それぞれ誰のことでしょう。答えは各文章の最後にあります。

日本の女子教育の先駆者 明治時代初期の 1871 年、日本の近代化のために女子教育の重要性を考えた日本政府の派遣で、6 歳のときにほかの 4 人の少女たちと一緒にアメリカに留学しました。それまでの日本では学問をするのは男子で、女子が習うのは文字の読み書きと礼儀作法などでした。アメリカでは英語はもちろん、英文学やフランス語、ラテン語、自然科学、心理学、芸術などを学びました。帰国後は女学校などで先生をしました。そして 1900 年に日本で初めての女性のための大学を作り、女子教育のレベルの向上に尽くしました。(津田梅子)

日本人初のノーベル賞受賞 1935 年に「素粒子の相互作用について」という論文を発表し、中間子の存在を理論的に予言しました。1947 年にイギリスの物理学者セシル・パウエルが π 中間子発見によって彼の理論が正しいことが証明され、1949 年に日本人として初めてノーベル賞(物理学賞)を受賞しました。小さい頃は無口であまり目立たない子どもだったそうです。京都大学卒業後、京都大学や大阪大学で講師を務めましたが、あまり際立った研究成果が挙げられず厳しい上司からきつく言われることもあったそうです。しかし後にはアインシュタインやオッペンハイマーなども親交を持ち、コロンビア大学などでも教鞭をとりました。(湯川秀樹)

20 世紀に最も影響力のあったアジアの 20 人 1999 年にアメリカの「タイム」誌アジア版が選んだ「20 世紀に最も影響力のあったアジアの 20 人」の一人に選ばれました。国内外の多くの映画製作者が彼の作品から着想を得たり、手法を模したり、カットを引用したり、影響を受けたと公言したりしています。26 歳のときに映画製作の世界に入り、31 本の映画を監督しました。妥協を許さない厳しい演出と迫力のある映像が有名です。1950 年「羅生門」でベネチア映画祭金獅子賞、1952 年「生きる」でベルリン国際映画祭上院特別賞、1954 年「七人の侍」はベネチア映画祭銀獅子賞、1975 年「デルス・ウザーラ」でモスクワ映画祭金賞とアカデミー外国語映画賞をとるなど、海外でも高い評価を受けました。1980 年にジョージ・ルーカス、フランシス・フォード・コッポラがプロデューサーの「影武者」、1985 年フランスとの合作「乱」、1990 年スティーブン・スピルバーグがプロデューサーの「夢」と監督作品は続き、日本では日本を代表する国際的映画監督として「世界のクロサワ」と呼ばれました。(黒澤明)

芸術は爆発だ 1970年の大阪万国博覧会のシンボルとなった「太陽の塔」が有名です。子どもの頃から絵をかくのが好きだったそうです。ソルボンヌ大学で哲学などを学びながら「何のために絵をかくのか」という疑問の答えを探していましたが、ピカソの作品に強い衝撃を受け「ピカソを超える」ことを目標に絵をかくようになったそうです。また日本に帰ってからは国立博物館で縄文土器を見て衝撃を受け、それをきっかけに、その美術的価値が人々に認識されるようになりました。絵をかいたり本を書いたりするだけでなく、テレビのバラエティ番組にも出演しました。自由で情熱的な生き方が作品にも反映されていて、「芸術は爆発だ」などの名言を残しました。(岡本太郎)

窓ぎわのトットちゃん お母さんになったときに子どもに上手にお話の本を読んであげられるようになりたいと思って女優の仕事を始めました。それから50年余り、日本のテレビ放送の歴史と共に歩んで来ました。1976年から続く長寿番組の「徹子の部屋」では、毎回いろいろな分野からゲストを一人招き、巧みな話術でその人の人柄を浮き彫りにするようなトークショーの司会をしています。子どもや動物が大好きで、ユニセフ親善大使としても活躍しています。1981年に自らの子ども時代を描いた自伝『窓ぎわのトットちゃん』を出版しました。この本は幅広い世代に読まれるベストセラーとなりました。(黒柳徹子)

2009年スペイン芸術文学勲章受賞 若い頃、日本の小説はあまり好まず、アメリカの小説をたくさん読んだそうです。特にF・スコット・フィッツジェラルドとレイモンド・カーヴァーのファンで、その翻訳書も出版されています。アメリカ文学の影響を受けた独特の文体が人気を呼び、1980年代から日本国内の文学賞を受賞するようになりました。初期の作品には現代の都会の生活のように社会に無関心で内向的なイメージがありました。しかし1995年の阪神淡路大震災と地下鉄サリン事件に衝撃を受けてから、社会的なできごとを題材にした作品も発表しました。彼の小説は多くの言語に翻訳されて、世界中の人に読まれています。国外の文学賞も受賞し、2009年にはスペイン芸術文学勲章、2011年にはカタルーニャ国際賞を受賞しました。(村上春樹)

史上最強の柔道家 1977年の日ソ親善試合から1985年に28歳で引退するまでの8年間で、途中に引き分けをはさんで203試合連勝の記録を残しました。外国人選手に対しては生涯一度も負けたことがありません。世界選手権では1979年、1981年、1983年に金メダル、1984年のロサンゼルスオリンピックでも金メダルを取りました。その強さから「史上最強の柔道家」と呼ばれています。幼い頃は体が弱かったそうです。学校に通うようになる頃には体が大きく、けんかも強くなりました。小学生のときに柔道を始め、中学生のときの作文に「将来、オリンピックに出場して、メインポールに日の丸を掲げながら「君が代」を聞きたい。そして柔道のすばらしさを世界の人々に広げられるような仕事をしたい」と書いたそうです。高校、大学、大学院、とずっと柔道を続け、子どもの頃からの夢を実現させました。怪我で現役を引退してからは国内外で柔道の普及と後進の指導にあたっています。(山下泰裕)

タングルウツの奇跡 お母さんもバイオリニストでした。3歳のときから、バイオリンの練習を始めました。6歳のときに、はじめてステージで演奏をしたそうです。10歳でアメリカのジュリアード音楽院に入学し、11歳のときにアメリカではじめてニューヨーク・フィルハーモニックのコンサートでサプライズ・ゲストとして演奏をしました。14歳のとき、ボストン交響楽団と共演したタングルウツ音楽祭で、演奏中にバイオリンの弦が切れるアクシデントが2度も起こりましたが冷静にバイオリンを3挺持ち替えて最後まで中断することなく立派な演奏を続けました。このように子どもの頃から優れた才能をみせていましたが、大学、大学院では心理学を専攻し、世界中で演奏活動をするかわら、音楽を通じてさまざまな社会活動にも取り組んでいます。海外ではMidoriとして知られています。(五嶋みどり)

2. 自分史を書く

以前は伝記と言えば、大きな仕事をして歴史に名前を残すような偉人のものでしたが、今では一般の人が自分の人生の記録を書くこともふつうになりました。日本では1980年頃から、第二次世界大戦後の日本の復興を担っていた世代が定年を迎え、だんだん忘れられていく戦争・戦後体験を後世に伝えていくために、また生涯学習のテーマとして、自分史を書くことが流行りはじめたと言われています。本となって出版されて多くの人に読まれている自伝もありますが、商業ベースで出版しても大部数の販売が難しいため自費出版で小部数を出版したり、印刷したものを知人などに配ったりするというも行われました。インターネットの普及によって、紙媒体で出版しなくても書いたものを読んでもらうことができるようになり、より気軽に自分史を書くことができるようになりました。特別な人の人生だけが素晴らしいのではなく、ひとりひとりの人生がそれぞれに意味のあるものだと考えられるようになってきたのだとも言えるでしょう。

3. たしか・・・ですね。

情報の内容に確信はないけれど、たぶんそうだったと思うという気持ちを表すのに、「たしか」という副詞を添えます。

たしか オリンピックで 金メダルを とった人です。 Si no me equivoco, es el que consiguió la medalla de oro en los Juegos Olímpicos.

たしか アメリカに 住んでいます。 Si no me equivoco, vive en Estados Unidos.

聞き手に確認を求める気持ちを表したいときには文末に「ね」をつけるとよいでしょう。

たしか スペイン語にも ほんやくされています**ね**。 Si no me equivoco, también está traducido al español, ¿no?

たしか 有名な じょゆうと 結婚しました**ね**。 Si no recuerdo mal, se casó con una actriz famosa, ¿no?

だい 18 か どんな 子どもでしたか

マリアさんは どんな 子どもでしたか。



ピアノを ひくのが 好き でした。よく みんなに ほめられました。

形

- ・私は 母に しかられました。
- ・私は 先生に 絵を ほめられました。
- ・朝 早く 起きるようになりしました。
- ・夜 テレビを 見なく なりました。
- ・病気が よくなって、何でも 食べられるようになりしました。
- ・しゅうしょくしてから、友だちに あまり 会えなく なりました。

使い方

- ・行為を受けた人の立場から表します。
- ・習慣になったことや、習慣ではなくなったことを表します。
- ・できるようになったことや、できなくなったことを表します。

1. 私は 母に しかられました。 Mi madre me ha regañado. (He sido regañado por mi madre)

私は 先生に 絵を ほめられました。 Mi profesor ha alabado mi dibujo.

L13 では歴史的な事実や芸術作品について客観的に述べる方法として、受け身形を使うことを見ましたが、あるできごとについて行為を受けた人の立場から述べる時にも受け身の形(「かつどう」p.142、「りかい」p.172 参照)を使います。つぎの文を見てください。

・母は 私を しかりました。

Mi madre me ha regañado.

ここでは、「叱る」という行為をした「母」が主語、叱った対象である「私」が目的語になっています。同じ文を、行為を受けた「私」の立場から述べると次のようになります。

・私は 母に しかられました。

He sido regañado por mi madre.

「私」は叱った人ではなく、叱られた人なので動詞は受け身形を使います。そして行為者である「母」には「に」をつけます。この課のように、自分の話をしているとき、日本語では受け身形をよく使います。

また、何をどうされた、というように目的語がある場合は、「を」をつけて動詞の前に置きます。

・私は 先生に 絵を ほめられました。

He sido felicitado por el profesor por mi dibujo.

・私は 弟に 手がみを 読まれました。

Mi hermano menor me ha leído la carta.

2. 朝 早く 起きるようになりしました。 Me he acostumbrado a levantarme temprano por la mañana.

夜 テレビを 見なく なりました。 He dejado de ver la tele por la noche.

何かの状態が変わることを表すときには、「なります」を使いますが(A2-1 L3、A2-2 L11 参照)、それが動作である場合は「動詞の辞書形+ように+なります」を使います。この場合、以前しなかったことをするようになるわけですから、何かが習慣になることを表します。

そして、すでに習慣になっている場合は過去形の「なりました」を使います。L15 では何かが起こるように働きかけることを表す言い方として「…ようにしています」を見ましたが、「…ようになりました」は単にそうした状態になったことを表します。

・朝 早く **起きるように なりました**。 Me he acostumbrado a levantarme temprano por la mañana.

・A: 結婚して どうですか。 A: ¿Qué tal la vida de casado?

B: 前より うちで ごはんを **食べるように なりました**。 B: Me he acostumbrado a comer en casa más que antes.

また、以前よくしていたことをしなくなった場合は動詞の否定形の「ない」を「なく」に変えて、「なりました」をつけます(L11 参照)。

・夜 テレビを **見なく なりました**。 He dejado de ver la tele por la noche.

・A: しごとを はじめて どうですか。 A: ¿Qué tal te va la vida con tu nuevo trabajo?

B: あまり **出かけなく なりました**。 B: Ya no salgo tanto.

3. 病気が よくなって、何でも 食べられるように なりました。

Me he repuesto de la enfermedad y ahora ya puedo comer de todo.

しゅうしょくしてから、友だちに あまり 会えなく なりました。

Desde que encontré trabajo ya no puedo ver a mis amigos con tanta frecuencia.

以前できなかったことができるようになったことや、以前できたことができなくなったことを言いたいときには、2. で見た「…ようになりました」「…なくなりました」に先行する動詞を可能形(「かつどう」p.143、「りかい」p.173 参照)にします。

・病気が よくなって、何でも **食べられるように なりました**。 Ahora ya puedo comer de todo.

・プールで 1キロ **およげるように なりました**。 Ahora ya puedo nadar un kilómetro en la piscina.

・しゅうしょくしてから、友だちに あまり **会えなく なりました**。 Desde que encontré trabajo, ya no puedo ver a mis amigos con tanta frecuencia.

・小さい もじが **読めなく なりました**。 Ya no puedo leer letras pequeñas.

スペイン語話者のための！ことばと文化コラム

1. 日本の学校制度

日本の義務教育は小学校と中学校です。小学校には 6 歳から 6 年間通い、中学校には 12 歳から 3 年間通います。日常生活に必要な「常用漢字」の大部分はこの 9 年間で学びます。中学校の後、ほとんどの人は高等学校に進学します。高等学校は「高校」とも言いますが、15 歳から 3 年間です。多くの人は高校にいる間に将来の進路を決め、大学に進学する場合は受験勉強をします。日本の大学には 2 年制の「短期大学」と 4 年制の「大学」があります。名門の大学に行くと、将来大手企業に就職できる可能性が高くなるので、大学入試はとても大切で大学によってはとても難しいです。

2. 就職活動

日本の大学生は 3 年生の後半(9 月頃)になると、翌年、無事卒業できることを見込んで、就職先を探し始めます。これを就職活動、略して「就活」と呼びます。学生は就職支援サイトなどに登録して、履歴書の書き方や自分の希望に合う企業について調べます。また、最近では SNS (ソーシャルネットワーキングサービス) を使って就活をする人も多く、これは「ソー活」と呼ばれます。次の年の春に新卒の採用を予定している大手企業は秋頃から説明会を催して会社の概要や方針について説明したり、履歴書の他に自己アピールや入社後の希望を書いた「エントリーシート」の提出を求めたりして、採用に向けて選考を始めます。就職活動の間、学生はまじめさをアピールした、オーソドックスな服装をします。これは「リクルートスーツ」と呼ばれますが、色は黒やグレー、シャツ、ブラウスは白が一般的で、女性はパ

ンツよりもスカートが望ましく、靴はヒールが低めの黒いパンプス、アクセサリはほとんど付けません。1月頃になると選考に残った人たちの面接が始まり、4月頃には内定が出始め、6月にはほとんどの人の就活が終わります。就活中、学生は会社の説明会、一般常識などを問われるテストに備えての勉強、面接、そして、同じ大学から卒業して志望企業で働いている先輩とのコンタクトなどで忙しく、大学どころではありません。しかし、努力の甲斐あって無事に内定が出たあとは、予定通り卒業できるように勉強に励み、残り少ない学生生活を楽します。

3. 日本の退職年齢

日本の公務員と企業の正社員は従来 60 歳で定年退職していましたが、年金の受給が 65 歳からに変更されたことに伴い、定年退職年齢も上がりつつあります。また、高齢化が進む日本社会では 60 歳を過ぎてもまだまだ元気で、働き続けることを希望する人が多く、男性では 8 割近くになります。実際、平均退職年齢は男性が 69 歳、女性が 66 歳で、55~64 歳の人の就業率は 63.4%です。退職後、ボランティアに参加する人も近年増えて来て、2003 年には 65 歳以上でボランティア活動に参加した経験のある人は 54.3%に上りました。

4. 励ましの言葉

友達のあまりよくない近況を聞いたときは、ちゃんと聞いてあげることが一番ですが、慰めたり、励ましたりする言葉を知っていると便利です。

「さんねんですね」または「さんねんでしたね」は落ち込んでいる相手への同情を表します。

・A:かのじよと わかれて しまいました。

Mi novia y yo nos hemos separado.

B:それは **さんねんですね**。でも、また **すぐに** いい人が **みつかりますよ!**

Lo siento. ¡Seguro que encuentras a alguien en seguida!

「たいへんですね」は苦勞している相手への同情を表します。

・A:さいきん しごとが いそがしくて、日よう日も **かいしゃに** 行っています。

Últimamente tengo mucho trabajo y estoy yendo a la empresa incluso los domingos.

B:**たいへんですね**。それじゃ **休めませんね**。

¡Qué barbaridad! Así no puedes descansar.

「がんばってください」は相手への励ましの気持ちを表します。

・A:このまえの **テスト**、**だめでした**…。

No aprobé el examen del otro día...

B:**さんねんでしたね**。でも、つぎは **だいじょうぶ**ですよ。**がんばって ください!**

Lo siento, pero seguro que la próxima vez apruebas. ¡Ánimo!

「そうですか」には特に意味がありませんが、相手の話しをちゃんと聞いている、ということを伝えることができます。

・Aの悪いニュースを聞いて、

B:**そうですか**…。さんねんですね／たいへんですね／**がんばって ください**。

No me digas... Lo siento/¡Qué barbaridad!/¡Ánimo!

まるごと 日本のことばと文化 初級2 A2-2 文法解説書

50 音順索引

- あ** 会います(会う) L1, L9, L18
あきます(あく) L15
あけます(あける) L7
あげます(あげる) L8, L16
あたたかい L3
あたらしい L11, L17
あつい L7
あまり L17, L18
あります(ある) L3, L5, L7, L8, L9, L10, L14, L17
歩きます(歩く) L5
- い** いい(よい) L3, L5, L9, L10, L13, L18
いかがですか L6
いくら L8
行きます(行く) L5, L10, L13, L17
イ形容詞 L2, L3, L7, L12, L14, L17, L18
いそがしい L18
いつ L13
いっしょに L6
いっぱい L8
いつも L3
いのります(いのる) L10
入れます(入れる) L4
いろいろな L10
- う** 歌います(歌う) L2, L7, L13
うごきます(うごく) L11
うつくしい L5
生まれます(生まれる) L17
うります(うる) L16
うんでんします(うんでんする) L3
- え** ええ L7, L17
- お** おいしい L2, L3, L4, L5, L13, L14
多い L7, L10, L17
大きい L12, L16, L17
おきます(おきる) L18
おきます(おく) L14
おきまりですか L3
おくれます(おくれる) L10
おこります(おこる) L10
おしえます(おしえる) L7, L17
おとします(おとす) L11
おねがいします L3
おねがいできませんか L7
おもい L5, L12
思います(思う) L5
おもしろい L7, L13, L14
泳ぎます(泳ぐ) L6, L18
おります(おる) L10
終わります(終わる) L8
- か** か L8, L14
が L6, L7
買います(買う) L1, L5, L6, L9, L11, L14
かかります(かかる) L11
かきます(かく) L7, L14, L17
書きます(書く) L10, L13, L14
帰ります(帰る) L5, L9
かけます(かける) L2, L4
かざります(かざる) L1
かたづけます(かたづける) L7
-が~になります(なる) L16
-かもしれません(-かもしれない) L12, L17
から L3, L5
かります(かりる) L5, L16
かるい L12
かわります(かわる) L16
かんぱいします(かんぱいする) L4
がんばります(がんばる) L18
- き** 聞きます(聞く) L5, L6, L7, L8, L17
来ます(来る) L3, L7, L8, L13, L14
きます(きる) L16
きめます(きめる) L4
きゅうけいします(きゅうけいする) L7
切ります(切る) L2, L10
きれいな L2, L3, L5, L10, L14
- く** ください L3
ぐらい L17
くろうします(くろうする) L17
- け** けっこんします(けっこんする) L17, L18
- こ** ごえんりょください L8, L14
ごうかくします(ごうかくする) L10
こまります(こまる) L10
こわれます(こわれる) L11, L16
- さ** さいきん L18
さいこう(な) L6
さがします(さがす) L7, L11
さげます(さげる) L15
さします(さす) L4
さわります(さわる) L14
さんかします(さんかする) L8, L10
ざんねん(な) L9, L18
- し** し L5
しあわせ(な) L17
しか L9
しかります(しかる) L18
しずか(な) L1
自動詞 L15
しまいます(しまう) L12
します(する) L5, L7, L9, L10, L11, L13, L14, L15, L16, L17
しめます(しめる) L15
-じゃ L4, L11
しゅうりします(しゅうりする) L16
じょうず(な) L2, L17
しょっぱい L4
しらべます(しらべる) L17
しります(しる) L7, L8, L13, L14, L17
しんせつ(な) L5, L6

しんせん(な) L3
しんばい(な) L11
す すき(な) L3, L17, L18
-すぎます(すぎる) L4, L12
すぐ L15, L18
すずしい L5
ずつ L3
ずっと L9, L17
すてき(な) L10
すばらしい L5
住みます(住む) L1, L17
すみません L7, L8, L11, L15
そ -そう L2, L7, L12
-そう L14, L17
そうですか L5, L18
そうですね L5
そのまま L4
た だいじょうぶ L8, L18
たいへんですね L11, L18
高い L2, L5, L9
たくさん L2, L5, L9, L10, L17
だけ L9
た形(動詞) L5, L15
たしか L17
たてます(たてる) L4
たてます(たてる) L13, L14
他動詞 L15
たのしみます(たのしむ) L5, L10, L13
食べます(食べる) L2, L3, L4, L13, L18
-ために L14
だめ(な) L4, L14, L18
-たり~たりします(する) L10
だれ L14
ち -ちゃ L4, L11
ちゅうもんします(ちゅうもんする) L4
ちよつと L14
つ -つ L3
つかいます(つかう) L1, L4, L7, L11, L12, L15, L16
つきます(つく) L5
つきます(つく) L15
つくります(つくる) L6, L9, L10, L13, L14, L15, L17
つけます(つける) L4
て で L13
出会います(出会う) L10
(動詞)て形 L2, L4, L5, L9, L11, L13, L14, L17
-てあります(-てある) L14
-ています(-ている) L2, L5, L8, L9, L17
出かけます(出かける) L18
-てから L4, L17
できます(できる) L7, L8, L14
できるだけ L15
-てください L7
-てしまいます(-てしまう) L11, L18
てつだいます(てつだう) L7, L9
-てはいけません L4
出ます(出る) L11
-てみたいんですが L5
-てみます L7, L8
でも L9, L18

-てもいいです L4, L14
と と L4
-と~とどちらが L12
-という L1
どう L9, L16, L18
動詞の受身形 L13, L18
動詞の可能形 L6, L7, L16, L18
動詞の辞書形 L4, L15, L18
どうぞ L8
どうやって L4
とき L5, L10, L16, L17
どこ L8, L13
-として L13
どっち L12
とても L10, L17
とどきます(とどく) L11
どの L2
どのぐらい L11
とります(とる) L4, L7, L17
どんな L10, L15, L17
な ない L7
ない形(動詞) L4, L5, L15
-ないで L4, L11
長い L2
ながします(ながす) L15
なくなります(なくなる) L17
ナ形容詞 L2, L3, L7, L12, L14, L16, L17
何 L3, L13
何か L11
何も L4
なら L3, L5
ならいます(ならう) L10
なります(なる) L4, L5, L10, L11, L16, L18
何時に L8
何でも L18
に にがて(な) L3
-にくい L12
-について L14
-によつて L13
-によると L17
ね ねがいます(ねがう) L10
の の L3, L11
のこります(のこる) L9
-のため L10
ので L3, L9, L16
-のに L15
のは L3
のみます(のむ) L3, L4, L14
のります(のる) L5
は 入ります(入る) L10, L14
はきます(はく) L16
はこびます(はこぶ) L13
はじまります(はじまる) L8
はじめで L17
はじめに L5
はじめます(はじめる) L18
はたらきます(はたらく) L1, L9
話します(話す) L2, L7
はやい L5, L10, L17, L18

-番 L14, L17
-番目 L1
はります(はる) L14
び ひきます(ひく) L18
びっくりします(びっくりする) L5
ひつよう(な) L7
ひま(な) L7
広い L10
ふ (動詞) ふう形 L1, L2, L3, L6, L7, L8, L10, L11, L14, L16, L17
ふります(ふる) L7
古い L14
へ へらします(へらす) L15
べんきょうします(べんきょうする) L6
ほ -ほうが L5, L12, L17
-ほうが いい L5
ほしい L11, L17
ほっとします(ほっとする) L5
ほめます(ほめる) L18
ほんやくします(ほんやくする) L17
ま -まい L9
-前 L17, L18
-前に L4
まず L4
また L18
まだ L4, L8
まで L11, L17
-まま L15
み みじかい L2
見つけます(見つかる) L18
見ます(見る) L6, L11, L17, L18
め 名詞 L3, L14, L17

も も L13
もう L8
もったいない L15
もってきます(もってくる) L6, L8
もつと L10, L17
もらいます(もらう) L8, L10, L17
や やさしい L1, L2
安い L9, L11, L12
-やすい L12
休みます(休む) L18
やります(やる) L7, L8
ゆ ゆうめい(な) L3, L14, L17
ゆたか(な) L5
よ よ L3, L5
-ように L10, L15, L18
よく L1, L14, L18
よめます(よごれる) L16
よみます(よむ) L6, L11, L14, L17, L18
よやくします(よやくする) L3, L5
より L12, L17, L18
ら ら L7, L16
り りゅうがくします(りゅうがくする) L17
わ わかい L10
わかります(わかる) L3, L7, L8, L12, L14, L17
わかれます(わかれる) L18
わるい L7, L10, L11
を -を~にします(する) L16
ん -んです L11, L17

執筆(五十音順)	今枝亜紀 小島妙子 高橋水無子 西岡あや 野崎美香 藤野華子
索引	高橋水無子
編集	西岡あや ラケル・ポヤン (改訂版) 篠崎摂子
イラストレーション	マリア・ルビオ・カロ

まるごと 日本のことばと文化 初級 2 A2 文法解説書

MARUGOTO GRAMÁTICA A2-2

2014年3月31日 初版発行
2018年8月31日 改訂版発行

編著・発行 国際交流基金マドリード日本文化センター
The Japan Foundation, Madrid

連絡先 国際交流基金マドリード日本文化センター
Fundación Japón, Madrid
Palacio de Cañete – Planta 2
C/ Mayor 69, 28013 Madrid, ESPAÑA
TEL: +34 91 310 15 38
Website: <http://www.fundacionjapon.es>
E-mail: nihongo@fundacionjapon.es
